# 第2期鳥取市創生総合戦略の令和6年度実績について

1 基本日標の達成状況

				内	部評価						外部	评価		
柱	基本目標	①順調/達成	②概ね順調	③やや遅延	4)遅延	⑤未達成		①または②の割合	1	2	3	4		①または②の割合
I±	至不口际	100%以上	80%~99%	60%~79%	0%~59%	<b>※</b> 1	未評価	<b>%</b> 2	計画どおり	ほぼ計画 どおり	目標を やや下回る	目標を 大きく下回る	未評価	<b>%</b> 3
次世代の鳥取市を担う	結婚・出産・子育ての希望がかな うまちづくり	0	2	1	0	0	0	66.7%	0	1	2	0	0	33.3%
ひとづくり	ふるさとを愛する心豊かな人財を 育むまちづくり	2	1	0	0	0	0	100.0%	2	1	0	0	0	100.0%
	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環 境づくり	1	3	3	0	0	0	57.1%	1	3	3	0	0	57.1%
	都市部等とのつながりを築き、人 が行きかうまちづくり	0	3	0	0	1	1	75.0%	0	3	0	1	1	75.0%
にぎわいにあふれ安心 して暮らせるまちづく	快適で暮らしやすい魅力と活力あ るまちづくり	1	2	1	0	1	0	60.0%	1	2	1	1	0	60.0%
Ŋ	健康寿命を延伸し、活力ある健康 長寿のまちづくり	2	0	0	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	100.0%
	誰もが安心して暮らし続けること ができるまちづくり	1	3	0	1	0	0	80.0%	1	3	0	1	0	80.0%
	合計	7	14	5	1	2	1	72.4%	7	13	6	3	1	69.0%

2 KPI (重要業績評価指標)の達成状況

				内	部評価						外部	評価		
柱	基本目標	①順調/達成	②概ね順調	③やや遅延	4)遅延	⑤未達成		①または②の割合	1	2	3	4		①または②の割合
1.2	T.1.01%	100%以上	80%~99%	60%~79%	0%~59%	<b>※</b> 1	未評価	<b>%</b> 2	計画どおり	ほぼ計画 どおり	目標を やや下回る	目標を 大きく下回る	未評価	<b>%</b> 3
次世代の鳥取市を担う	結婚・出産・子育ての希望がかな うまちづくり	4	3	1	0	0	0	87.5%	4	3	1	0	0	87.5%
	ふるさとを愛する心豊かな人財を 育むまちづくり	1	4	1	1	0	0	71.4%	1	4	1	1	0	71.4%
	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環 境づくり	8	4	5	8	0	0	48.0%	8	4	6	7	0	48.0%
	都市部等とのつながりを築き、人 が行きかうまちづくり	5	3	1	1	0	2	80.0%	4	4	1	1	2	80.0%
にぎわいにあふれ安心 して暮らせるまちづく	快適で暮らしやすい魅力と活力あ るまちづくり	3	8	1	1	0	0	84.6%	3	8	1	1	0	84.6%
り	健康寿命を延伸し、活力ある健康 長寿のまちづくり	3	2	4	0	0	0	55.6%	3	2	4	0	0	55.6%
	誰もが安心して暮らし続けること ができるまちづくり	8	2	1	2	0	0	76.9%	7	1	1	2	2	72.7%
	合計	32	26	14	13	0	2	68.2%	30	26	15	12	4	67.5%

<sup>※3</sup> ①「計画どおり」または②「ほぼ計画どおり」の割合 (①②÷①②③④)

### ●内部評価について

- 各施策の令和6年度の実績を踏まえ、達成率や取組の状況、評価区分(①順調 ②概ね順調 ③やや遅延 ④遅延 ⑤未達成)、担当課意見を 内部評価としてまとめています。
- 達成率は令和6年度実績/年次目標値により算出しています。

### <評価の目安>

(パターンA) 年次目標値に対する達成度で評価するもの

	<u> </u>	価区	区分			達成率区分	評価にあたっての目安・留意事項
1	][]	Ą			調	100%以上	
2	相	旡 扌	h 1	順	調	80%~99%	  評価コメント(課題・今後の方向性等)欄は、令和6年度の取組や成果を踏まえて記載しています。
3	†	b †	<del>ゆ</del> ;	遅	延	60%~79%	計画コグラド (赤皮・ラ皮の) 1回に守/ 懶は、 12位の牛皮の球組で成未を唱めた C記載しているす。
4	追	Ĭ			延	0%~59%	

### (パターンB) 指標の性質上、「できた」「できなかった」で評価するもの

	評価	区分		達成率区分	評価にあたっての目安・留意事項
1	達		成	100%以上	   評価コメント(課題・今後の方向性等)欄は、令和6年度の取組や成果を踏まえて記載しています。
2	未	達	成	0%~99%	評価コメンド(味趣・ラ後の月間性等)懶は、 节和り年度の取組や成素を始まえて記載しています。

### ●総合企画委員評価(外部評価)について

評価区分	評価の内容
1	計画以上に進捗しており、十分評価できる。今後も継続して施策の推進に努めてほしい。
2	ほぼ計画通りに進捗しており、一定の評価はできる。今後も計画い所の進捗に向け施策の推進に努めてほしい。
3	目標をやや下回る要因の分析を要する。今後の進め方を再度検討する必要がある。
4	目標を大きく下回っており、その要因の分析と施策の見直しが必要である。

# 第2期鳥取市創生総合戦略 施策体系

ひとづく

### 【基本目標 I-1】結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり

○ 結婚・出産・子育て支援

### 【基本目標 I -2】ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり

- 教育の充実・郷土愛の醸成
- 〇 生涯学習の推進

ごとづ

### 【基本目標Ⅱ-1】稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり

- 持続可能な経済成長の実現
- 〇 工業の振興
- 商業とサービス業等の振興
- 〇 農林水産業の成長産業化

 ${\rm I\hspace{-.1em}I}$ 

### 【基本目標Ⅲ-1】都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり

- ふるさと・いなか回帰の促進
- 〇 滞在型観光の推進
- シティセールスの推進
- 〇 文化芸術によるまちづくりの推進
- 〇 自治体間連携の推進

### 【基本目標Ⅲ-2】快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり

- 〇 生活基盤の充実
- 〇 中心市街地の活性化
- 〇 魅力ある中山間地域の振興
- 交通ネットワークの充実
- 地域情報化の推進

### 【基本目標Ⅲ-3】健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり

- スポーツ・レクリエーションの振興
- 健康づくり・疾病予防・介護予防の推進

### 【基本目標Ⅲ-4】誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり

- 〇 協働のまちづくりの推進
- 地域福祉のまちづくりの推進
- 超高齢社会に向けたまちづくりの推進
- 多文化共生のまちづくりの推進
- 〇 地域防災力の向上

ちづく  $\blacksquare$ 

# 【柱 [ ] 次世代の鳥取市を担うひとづくり

# 【基本目標 I −1】結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり

指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和		内部評価	担当課	外部評価 (総合企画
区分		011212131	10.13. 10.07.		111/	30年度	九年度	2年度	3年度	4年度	5年度	0年度	7年度	評価	(課題・今後の方向性等)		委員)
				目標値 (単年)	-	-	-	-	1.57	1.60	1.62	1.65	1.67		合計特殊出生率は、平成30年以降概ね1.5 前後で推移していたが、令和5年から低下 し、令和6年は市試算値で1.32となった。 合計特殊出生率低下の社会経済要因とし て、未婚率や初婚年齢の上昇、夫婦の子ども		
数値目標	1	鳥取市の 合計特殊 出生率	一人の女性が一生に産 む子どもの平均数とし て算出された当該年の 人口統計上の数値。	実績値(単年)	-	1,50	1,48	1.54	1.49	1,55	1.40	1,32		② 概ね 順調	数の減少、若年層の転出超過が考えられ、「結婚への意欲・機会の減少」「経済的・生活基盤の弱さ」「仕事と家庭の両立の困難さ」「育児負担の重さ」「魅力的な就業機会の不足」などの影響を受けていると考える。少子化の要因をしっかりと踏まえて、若者	地方創 生推進 室	③ 目標をや や下回る
				達成率	%	-	-	-	%	96.9%	86.4%	80.0%			の意見を取り入れた実効性のある施策を実施し、長期的な視点で少子化対策に取り組む。 ※令和6年の県内市町村別の合計特殊出生率の県公表は、今年度後半になる見込みのため、評価は市試算値で実施する。		
		「フ夲マ		目標値(単年)	%	-	-	-	-	-	-	70.0	-		令和6年度に実施した市民アンケートでは、 子育てを楽しいと感じている方は61.1%で あった。 「子育てを楽しい」と感じていただくため		
数値目標	2	「子育て を楽しま い」と思 う市民の 割合	当該年度実施の市民ア ンケート調査で中程度 の評価より高い回答を した市民の割合。	実績値(単年)	%	-	66.0	-	-	ı	-	61.1	-	② 概ね 順調	には、子育ての不安の解消や負担の軽減を図る取組が必要であり、令和4年度よりスタートした「子育てアプリ」での子育てに関する情報発信、令和6年度に設置した「こども家庭	こども 未来課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-	-	-	1	-	87.3%	-		センダー(こそだてらす)」による妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない相談支援、また、子育て支援センターによる相談支援などを今後も継続していく。		
		「子育て	当該年度実施の市民ア	目標値(単年)	%	-	-	-	-	-	-	65.0	-		令和6年度に実施した市民アンケートでは、 「鳥取市は子育てをしやすい」と思われる方 が48.2%であった。		
数値目標		しや 環境」 思う市と の割合	ンケート調査で「子育 てしやすい(子育てし やすかった)」と回答 をした市民の割合。	実績値(単年)	%	-	61.5	-	-	-	-	48.2	-	③ やや 遅延	同アンケートにおいて子育てしやすい環境 に必要なものとして、「子育てに係る経済的 支援の充実」や「保育施設等保育環境の充 実」などがあげられており、妊産婦に係る給	こども未来課	③ 目標をや や下回る
		マノもり口	でいて「中本の部口。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	74.2%	-		付事業や小児医療費の無償化などの経済的支援、こども誰でも通園制度といった成育環境の整備を今後も継続していく。		

# 【重点施策】結婚・出産・子育て支援

指標					単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部計価
区分	No.	評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	総合企画委員
				目標値 (単年)	組	-	-	-	6	6	6	6	6		令和6年度は、会員同士の成婚報告数の単		
		麒麟のま	   R3~7年度の麒麟のま	目標値 (累計)	組	-	-	-	6	12	18	24	30	_	年の目標値に到達しなかった。カップル成立 後、交際まで進展するカップルが少ないた		_
KPI	4	ポートセンターに	ち婚活サポートセン ター登録者の成婚数の	実績値(単年)	組	-	6	8	7	6	1	4		③ ゆゆ 遅延	め、引き続き婚活アドバイザーとして活躍する方に本事業のブラッシュアップを図るとと もに、サークル活動による会員同士の交流促	政策企 画課	③ 目標をや や下回る
		おける成 婚数	累計。	実績値(累計)	組	-	-	-	7	13	14	18		连延	造を図るなど、解消しにくいカップルの成立 を目指すことで成婚につなげ、結婚を望む人		Sel a
				達成率	%	-	-	-	116.7%	108.3%	77.8%	75.0%			の希望をかなえられるよう取り組む。		
				目標値(単年)	%	-	-	-	100	100	100	100	100		妊娠期から安心して子育てを迎えられるよう情報提供を行い、妊婦同士の交流を通して		
KPI	5	妊婦相談 率	当該年度に妊婦が妊娠 期に保健師等に相談し た割合。	実績値(単年)	%	-	99.7	100	99.8	100	100	99.9		② 概ね 順調	悩みや不安の軽減を図った。 妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目な	こども 家庭セ ンター	② ほぼ計画 どおり
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	達成率	%	-	-	-	99.8%	100.0%	100%	99.9%		פוטאווי	い支援を行い、孤立を防ぎ安心して子育てで きるよう今後も継続して支援をしていく。		2003
		+< 11.10-1		目標値(単年)	%	-	-	-	100	100	100	100	100	_	子育てに関する不安などの相談等に応じ、		
KPI	6	新生児訪  問の訪問  率	当該年に保健師等が生  後4か月未満の新生児  を訪問した割合。	実績値(単年)	%	-	98.9	98.0	97.1	97.6	98.0	98.7			母子が孤立せず安心して子育てができるよう 今後も継続して支援していく。訪問できない 場合は、電話での聞き取りや関係機関と連携	こども 家庭セ ンター	② ほぼ計画 どおり
		<del></del>		達成率	%	-	-	-	97.1%	97.6%	98.0%	98.7%		III 이미	り、世間での間で取りで関係機関と連携し状況把握に努めていく。		C8319
		保育園の	当該年度の4月1日現	目標値(単年)	人	-	-	-	0	0	0	0	0		4月1日現在における待機児童者数はゼロを		
KPI	7	待機児童  数(4月  1日現	在における保育園の入  園申込みをしたにも関  わらず入園できない状	実績値(単年)	人	0	0	0	0	0	0	0		① 達成	継続している。 今後も施設整備等の支援や、保育ニーズに 沿った受入調整を行い、待機児童ゼロを継続	幼児保 育課	計画どおり
		在)	態にある児童の数。	達成率	-	-	-	-	達成	達成	達成	達成			カッた文人間走さけが、		
		保育園の	当該年度の10月1日	目標値 (単年)	人	-	-	-	0	0	0	0	0		10月1日現在における待機児童数は、目標		
KPI	8	待機児童 数(10 月1日現	現在における保育園の 入園申込みをしたにも 関わらず入園できない	実績値(単年)	人	33	20	20	26	7	5	0		① 達成	値のO人を達成した。 今後も保育ニーズに沿った受け皿を確保す	幼児保 育課	計画どおり
		在)	状態にある児童の数。	達成率	-	-	-	-	未達成	未達成	未達成	達成			る取組を進めていく。		,
		ファミリー・サ	会員は、①育児の援助を受けたい人(依頼会員)と②育児の援助	目標値 (単年)	人	-	-	-	97	111	115	116	116以上		令和6年度は提供会員が3人増、両方会員は		
KPI	9	ポート・ センター の提供会	を行いたい人(提供会員)及び③そのどちら も会員登録をした人	実績値(単年)	人	91	96	105	110	114	110	113		② 概ね 順調	両立が図られるためには、提供会員、両方会	幼児保 育課	② ほぼ計画 どおり
		員及び両 方会員数	(両方会員)があり、 当該年度末の②及び③ の数。	達成率	%	-	-	-	113.4%	102.7%	95.7%	97.4%			員の更なる確保が必要であるため、引き続き 取組を進めていく。		

					出	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単 位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 総合計画 委員
		療育事業	発達相談から療育事 業につながった幼児の	目標値(単年)	%	-	-	-	80	85	90	95	100		専門的スタッフによる親子通所療育、小集 団療育を実施し、療育事業終了時のアンケー トで、「満足」「ほぼ満足」と回答した保護	- \\(\mu +	
KPI	10	に継続参加 児・保護 との満足	継続した療育事業終了 時のアンケートで、 「満足」「ほぼ満足」 と回答した保護者の割	実績値(単年)	%	-	-	100	100	100	100	100		① 順調	トで、「神座」「はは神座」と凹台した保護者の割合が100%だった。 発達支援を必要とされる幼児、子育ての困難を抱える保護者からのニーズは高いものと	こども 発達支 援セン	① 計画どお り
		度	と回答した保護者の割  合。 	達成率	%	-	-	-	125.0%	117.6%	111.1%	105.3%			考え、今後もより一層療育の充実を図ってい く。		
		鳥取市男	     男女がともに働きや	目標値(単年)	件	-	-	-	39	47	50	60	70		令和6年度は、11件の新規申請・認定があり順調に増加している。		
KPI	11	女共同参 画かがや き企業認	すい職場環境づくりに 積極的に取り組んでい ると市が認定している	実績値(単年)	件	-	-	36	44	45	55	66		① 順調	引き続き、認定企業を鳥取市公式ウェブサイトやリーフレットで紹介するなど、イメージアップにつなげ、取組事業者の拡大を促すことにより、市内企業における仕事と家庭の	男女共同参画課	① 計画どお り
		定数	遺極的に取り組んでい (単名) また (	達成率	%	-	-	-	112.8%	95.7%	110.0%	110.0%			両立への配慮や、だれもが働きやすい職場環境づくりが推進されるよう取り組む。		

# 【基本目標 I -2】ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり

指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	内部評価 評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 (総合企成 委員)
		地域や社 会を良く するため	当該年度実施の「全 国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査」	目標値(単年)	%	=	-	-	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0		令和5年度より「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質		
数値目標	12	に何をす べきか考 えること	で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがある」と回答した割合。	実績値(単年)	%	45.7	46.4	調査なし	50.8	51.3	78.7	83.3		① 順調	問に変更になったため、実績値が高くなっている。令和6年度は全国平均並である。 今後も児童が体験や活動を通して地域について学んだり、貢献したりする機会を充実さ	学校教 育課	① 計画どお り
		童生徒の 割合(小	※義務教育学校は、 前期課程と後期課程に 分けて集計。	達成率	%	-	-	-	90.7%	90.0%	135.7%	141.2%			せ、自己有用感を感じられるようにすることで、地域を愛する気持ちを育んでいく。		
		地域や社 会を良く するため	当該年度実施の「全 国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査」	目標値(単年)	%	-	-	-	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0		令和5年度より「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問に変更になったため、実績値が高くなっている。令和6年度は全国平均よりも3.6ポイン		
数値目標	13	に何をす べきか考 えること がある児	で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがある」と回答した割合。	実績値(単年)	%	38.8	42.0	調査なし	45.9	42.9	71.6	79.7		① 順調	いる。 PMの年度は主国平均よりも3.0/M1 フト上回っている。各中・義務教育学校で地域の人・もの・事と関わる学習を工夫して設定している成果であると考える。 今後も生徒が体験や活動を通して地域につ	学校教 育課	① 計画どお り
		童生徒の 割合(中 学校)	※義務教育学校は、 前期課程と後期課程に 分けて集計。	達成率	%	-	-	-	112.0%	102.1%	166.5%	181.1%			っていたが、 いて学んだり、 貢献したりする機会を充実させ、 自己有用感を感じられるようにすることで、 地域を愛する気持ちを育んでいく。		
		生涯学習	当該年度実施の生涯 学習講座参加者アン	目標値 (単年)	%	-	-	-	85.0	87.0	88.0	89.0	90.0		広報や各町との連携を進めた結果、圏域内からの各講座参加者が令和6年度より増加し	<b>小</b> 涯学	_
数値目標	14	講座の参 加者の満	ケートで、受講内容について「大変満足」ま	実績値 (単年)	%	-	83.0	57.0	83.3	92.0	85.0	88.0		② 概ね 順調	た。また講座のネット配信も行ったことで、 誰でも講座を見れる環境を提供した。 今後も講座内容や受講に関する仕組みを	生涯学 習・ス ポーツ	② ほぼ計画 どおり
		足度	たは「満足」と回答し た参加者の割合。	達成率	%	-	-	-	98.0%	105.7%	96.6%	98.9%			ニーズに合ったものに見直し、新規の申込増加を図っていく。	課	-1.7

# 【重点施策】教育の充実・郷土愛の醸成

			3713 07107 7012														
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	=111/21	内部評価 評価コメント	担当課	外部評価 (総合上画
					1111	504及	九十及	乙十反	0十皮	4+皮	04点	0+/2	7 午及	評価	(課題・今後の方向性等)		委員
		授業がよくわかる	当該年度実施の「鳥 取市共通10項目アン ケート調査」で「授業	目標値(単年)	%	-	-	-	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0		「鳥取市共通10項目アンケート調査」で 「授業がよくわかる」の質問に「あてはま る」「どちらかと言えば当てはまる」と回答		
KPI	15	と思う児童生徒の割合(小	がよくわかる」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えば当ては	実績値(単年)	%	87.5	88.2	88.8	88.8	87.1	87.1	88.9		② 概ね 順調	る」「ころうがと言えば当てはなる」と回答した児童の割合は、平成30年度以降87%を 上回っている。魅力と徹底の授業づくりを 行っている成果であると考えられる。	学校教 育課	② ほぼ計画 どおり
		学校)	まる」と回答した児童生徒の割合。	達成率	%	-	-	-	98.7%	95.7%	94.7%	95.6%			う後も、魅力と徹底の授業づくりを推進し   ていく。		
		授業がよ	当該年度実施の「鳥 取市共通10項目アン	目標値(単年)	%	-	-	-	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0		「鳥取市共通10項目アンケート調査」で 「授業がよくわかる」の質問に「あてはま		
KPI	16	くわかる と思う児 童生徒の 割合(中	ケート調査」で「授業 がよくわかる」の質問 に「あてはまる」「ど ちらかと言えば当ては	実績値(単年)	%	80.0	80.2	81.1	82.9	83.0	81.9	82.7		② 概ね 順調	る」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童の割合は82.7%であり、高い水準を保っており、魅力と徹底の授業づくりを行っている成果であると考えられる。	学校教 育課	② ほぼ計画 どおり
		学校)	まる」と回答した児童生徒の割合。	達成率	%	-	-	-	101.1%	100.0%	97.5%	97.3%			今後も、魅力と徹底の授業づくりを推進していく。		
		学校が楽しいと思	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アン	目標値 (単年)	%	-	-	-	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0		「鳥取市共通10項目アンケート調査」で 「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」		
KPI	17	う児童生徒の割合	ケート調査」で「学校 が楽しい」の質問に 「あてはまる」「どち	実績値(単年)	%	89.5	87.8	89.1	89.5	89.5	88.2	89.4		(2) 概ね 順調	「どちらかと言えば当てはまる」と回答した 児童の割合は、89.4%で概ね順調である。	学校教 育課	② ほぼ計画 どおり
		校)	らかと言えば当てはま る」と回答した割合。	達成率	%	-	-	-	99.4%	98.4%	95.9%	96.1%			今後も、特色ある学校づくり、魅力ある授 業づくりを推進していく。		
		学校が楽しいと思	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アン	目標値 (単年)	%	-	-	-	89.0	90.0	91.0	92.0	93.0		「鳥取市共通10項目アンケート調査」で 「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」		
KPI	18	う児童生徒の割合(中学	ケート調査」で「学校 が楽しい」の質問に 「あてはまる」「どち	実績値(単年)	%	86.9	88.3	89.3	87.5	89.7	89.4	89.5		(2) 概ね 順調	「どちらかと言えば当てはまる」と回答した生徒の割合は、89.5%で概ね順調である。	学校教 育課	② ほぼ計画 どおり
		校)	らかと言えば当てはま る」と回答した割合。	達成率	%	-	-	-	98.3%	99.7%	98.2%	97.3%			今後も、特色ある学校づくり、魅力ある授 業づくりを推進していく。		

### 【重点施策】生涯学習の推進

	L		工匠子白切推進														
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	_令和_		内部評価	担当課	外部計価 (総合企画
区分 	110.	0十1冊3日1本	コロコホマンのルウカ	1±	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)		委員
		##5778	当該年度実施の地区公	目標値 (単年)	%	-	-	-	-	100	100	100	100		令和4年度より、生涯学習事業実績報告に	生涯学	•
KPI	19	地区公民 館事業の 取組評価	民館事業自己評価において、中程度より高い と回答した事業の割	実績値(単年)	%	-	-	-	-	100	100	100		① 順調	「生涯学習事業自己評価・点検シート」による自己評価を実施している。自己評価による 実施事業内容の振り返りを行うことにより、	生涯学 習・ス ポーツ	計画とおり
		*X.1001 100	合。	達成率	%	-	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%			次年度事業の取組に反映させていきたい。	課	
		地区公民	当該年度末の社会教育	目標値 (単年)	%	-	-	-	15.0	20.0	30.0	35.0	40.0		1か月の受講金を要するため、日々の業務 や勤務体制調整の観点から、中々受講が進ま	生涯学	4
KPI	20	館への専 門職員の	法民   古または社会教育主事   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	実績値(単年)	%	-	12.0	12.0	12.0	13.0	18.0	19.0		④ 遅延	ない状況であるが、取得者を着実に増やしている。 複数年の分割受講をうまく活用しながら、	生涯学 習・ス ポーツ	目標を大きくを下
		配置割合	け 任用資格を持つ者が配 間 された地区公民館の まま	達成率	%	-	-	-	80.0%	65.0%	60.0%	54.3%			積極的な取得に向け引き続き案内をし、受講 を促進していきたい。	課	ଢଣ
			割合。	目標値(単年)	校区	-	-	-	10	14	14	30	43		達成率は前年度と比べ下がってしまった が、実績値は確実に伸ばしている。	<b>生涯</b>	
KPI	21	、  地域子校  置し#	地域学校協働本部を設置した当該年度末の 小・中・義務教育学校	実績値(単年)	校区	-	1	1	3	5	18	23		③ やや 遅延	目標達成に向け、地域学校協働本部を広めるための広報、学校運営協議会と地域学校協働本部をつなぐコーディネーターである、地	生涯学 習・ス ポーツ 課	③ 目標をや や下回る
			€7.2X0	達成率	%	-	-	-	30.0%	35.7%	128.6%	76.7%			域学校協働活動推進員の配置を進め、目標値 を達成できるように努めていく。		

# 【柱Ⅱ】誰もが活躍できるしごとづくり 【基本目標Ⅱ-1】稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり

		1	1														
指標	No.	   評価指標	指標の説明	種	単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	担当課	外部計価 総合企画
区分	INO.	0十1四1日1示	1日1示り75元り3	1里	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	I르크i麻	委員)
		就業者1	就業者1人当たりの当	目標値 (単年)	千円	-	6,800	6,970	7,140	7,310	7,478				令和4年度の総生産は7,109億と県内最大ではあるが公共工事減での建設業の押下げもあり前年比は2.4%マイナス、GDPも前年比	<b>6</b> ⊠; <del>\$</del>	
数値 目標	22	人あたり の市内 GDP	該年度の市町村内総生 産(名目)の本市の 値。	実績値(単年)	千円	6,710	調査未実施	6,381	6,755	6,516				② 概ね 順調	3.54%のマイナスとなった。 達成率を上げるために、就業者一人ひとりが効率的に付加価値を作り出すことが重要で	経済 • 雇用戦 略課	② ほぼ計画 どおり
		301	11 <u>2</u> 0	達成率	%	-	-	91.5%	94.6%	89.1%					あり、労働生産性向上に繋がる施策を推進していく。		
			    当該年度の県内2大学	目標値 (単年)	%	-	-	-	25.0	25.8	26.6	27.4	28.2		県内就職率は21.4%と、昨年度より0.6%減少した。人手不足を背景に、大都市圏や大手企業の採用活動が一層活発化しており、学		
数値 目標	23	大学生県 内就職率	(学部卒)の全就職内 定者のうち県内就職内 定率。	実績値(単年)	%	23.4		17.2	17.7	21.3	22.0	21.4		③ やや 遅延	生の流出傾向が続いている。 今後も、県やふるさと定住機構と連携を図	経済 • 雇用戦 略課	③ 目標をや や下回る
			<b>上</b> 等。	達成率	%	-	-	-	70.8%	82.6%	82.7%	78.1%			りながら、学生が地域の魅力や県内企業の強みを早期に知る機会を充実させ、県内就職率の向上に努めていく。		
			当該年の経済構造実態	目標値 (単年)	億円	-	2,726	2,617	2,669	2,749	2,867				目標達成率は約118%となっており、年度 目標を達成した。原材料費や人件費の高騰な ど地元製造業を取り巻く環境は依然厳しい状 況にある中、電子部品・デバイス・電子回		
数値目標	24	市内製造品出荷額等	国 (製造業事業所調査 (製造業事業所調査 (経済産業省)) による製造品出荷額等の本市の値。	実績値(単年)	億円	2,811	2,707	2,649	2,971	3,253				① 順調	路、電気機械器具製造業などが増加した。 要因としては、新型コロナ収束による需要 回復に加え、国際情勢が不安定な中、部品調 達先などの国外から国内への転換、災害リス クに対応した拠点分散などが考えられる。	企業立 地•支 援課	① 計画どお り
				達成率	%	-	99.3%	101.2%	111.3%	118.3%					フに対応した拠点力散なとかられる。 引き続き、県外の製造系企業の誘致と市内 製造系企業の事業拡大・生産性向上に対する 支援の取組を推進する。		
				目標値 (単年)	件	-	-	-	8,882	-	-	9,018	-		目標達成率は約82%で、概ね順調である。 目標値を少し下回った要因としては、新型コロナや物価高騰などの影響による経営悪化 、後継者不在による廃業などが考えられ		
数値目標	25	市内事業所数	当該年の経済センサス (基礎・活動) 調査に おける事業所数の本市 の値。	実績値(単年)	件	-	9,996	-	8,537	-	-	7,458	-	② 概ね 順調	る。 引き続き、新規事業所の設立や既存事業所 の維持を図るため、新規創業・開業に対する 支援、経営に対する支援、事業承継に対する 支援などの取組を推進する。	企業立 地・支 援課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-		96.1%	-		82.7%	-		※令和4年度・5年度は経済センサス活動調査の調査対象外年度であるため、令和6年度の実績値(経済センサス基礎調査速報集計)により評価を実施。		
			<b>車林小帝坐が仕帝</b> 専業	目標値 (単年)	億円	-	-	130	130	136	143	150			令和5年度は、令和4年度に続いて国際情勢の影響による、燃油、生産資材、肥料や飼料価格の高騰が本市の農業にも大きく影響を及ぼし、目標値を初めて下回ることとなっ		
数値目標	26	市内農業産出額	農林水産省が生産農業 所得統計により推計し た当該年の市町村別農 業産出額の本市の値。	実績値(単年)	億円	129	152	152	140	140	142			② 概ね 順調	及はし、自標値を初めて下回ることとなった。 「鳥取県農業生産1千億達成プラン」や 「鳥取県みどりの食料システム戦略基本計	農政企 画課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-	116.9%	107.7%	102.9%	99.3%				画」を県や東部4町、JA等と連携し推進するとともに、経費削減や農業所得向上に資する支援策のより一層の強化を図っていく。		

指標		===  === 15.1=	TRATE OF EVER		単	平成	令和		内部評価	+D.)//=B	外部評価						
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
				目標値(単年)	m³	-	-	-	43,303	45,478	47,652	49,826	52,000		樹木の成長には間伐による森林整備が必要であるが、伐期を迎えた森林が多くなってき		
数値目標	27	市内木材搬出量	当該年度の林業経営体 の経営計画に基づく市 内の間伐木材搬出量。	実績値(単年)	m³	-	38,955	39,381	34,015	33,309	34,833	33,147		③ やや 遅延	ており、間伐から主伐への方針転換が進み、 間伐木材搬出量が減少しており、目標が達成 されていない。 会然と課題して思想に対する主援を行る	林務水産課	③ 目標をや や下回る
				達成率	%	-	-	-	78.6%	73.2%	73.1%	66.5%			今後も継続して間伐に対する支援を行う。 また、令和5年度より行っている、主伐に対 する支援も継続して行う。		
				目標値 (単年)	t	ı	-	-	2,203	2,203	2,203	2,203	2,203		藻場の減少による磯焼けや海水温度の上昇 による漁場環境の変化など、漁獲量は年々減		
数値目標	28		当該年の海水面漁業の 市内漁獲量。	実績値 (単年)	t	-	2,203	2,127	1,968	1,793	1,698	1,589		が 接延	少傾向となっている。 稚魚の放流や漁場環境の向上など栽培漁業	林務水 産課	③ 目標をや や下回る
				達成率	%	-	-	-	89.3%	81.4%	77.1%	72.1%		产延	に対する支援や、担い手の確保・育成に努め、漁獲量の維持に取り組んでいく。		(-180

# 【重点施策】持続可能な経済成長の実現

指標			U-1T - 7/00		単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	10.14-0	外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
				目標値 (単年)	千円	-	-	-	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000		目標達成率は約41%に留まっており、遅延している。令和6年度においては、同補助金のうち、雇用人数の増を要件とするメニュー		
		補助事業(所得向	     R3~7年度の立地促進	目標値 (累計)	千円	-	-	-	200,000	400,000	600,000	800,000	1,000,000		の分、権利人数の信を要件とする人ニューの指定はあるものの、所得の向上を要件とするメニューの指定はなかった。 要因としては、国際情勢の悪化、物価高騰		
KPI	29	(所得向上メニュー) 指定企業 における定分を持つを 投産額の 別別を発生を表する。 対して、関連を表する。 は、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ので	補助金(所得向上メ ニュー) 指定企業の計 画投下固定資産額の累	実績値(単年)	千円	-	177,000	0	0	142,000	187,610	0		④ 遅延	などの先行きに対する不透明感や、設備投資による生産性の向上と賃上げなどの従業員の 処遇改善との両立の難しさが制度の活用を躊躇することにつながっていると考えられる。	企業立 地•支 援課	③ 目標をや や下回る
		資産額の累計	ĒΤ <sub>ο</sub>	実績値 (累計)	千円	-	-	-	0	142,000	329,610	329,610			はすることにフながっているこそえられる。 人口減少が進行する中、安定的に労働力を 確保するためには、生産性の向上により、労 働時間の短縮や、賃金引上げなどの処遇改善		
				達成率	%	-	-	-	0.0%	35.5%	54.9%	41.2%			を図っていくことが必要不可欠であり、引き 続き、制度の活用を働きかけていく。		
		市公式イ		目標値 (単年)	千円	-	-	-	26,692	32,030	38,436	177,157	55,349		単年度売上は、前年度と比較し減少しているが、他財源を用いた長期間にわたる大型		
		ンター ネット	DO- 7年度のノンカ	目標値 (累計)	千円	-	-	-	26,692	143,435	181,871	359,028	414,377		キャンペーンを実施していないためと考えられ、売上のベースは伸長しているものと考えられる。	経済•	0
KPI	30	「とっと	R3~7年度の1フター  ネットショップの売上  金額の累計。	実績値 (単年)	千円	-	23,210	63,616	111,405	114,687	86,812	77,906		1順調	つれる。   令和6年度から運営の移管を実施し、「公  式」から「公認」となったインターネット	程月· 雇用戦 略課	計画とおり
		り市」の 売上金額 の累計		実績値 (累計)	千円	-	-	=	111,405	226,092	312,904	390,810			ショップであるが、引き続きベースとなる売 上水準を伸長させるため、参加店舗の拡大、		
		の系計		達成率	%	-	-	-	417.4%	157.6%	172.0%	108.9%			状況に即応したキャンペーンの実施などの施 策を実施していく。		
		留学生地 域就労支		目標値 (単年)	人	-	-	-	2	2	2	2	2		   令和6年度中のインターンシップ参加人数は   2名にとどまった。今後は大学に訪問するな		
		援事業でのイン	R3~7年度のインター	目標値 (累計)	人	-	-	-	2	4	6	8	10		ど、より広くインターンシップ事業について 周知することに努めたい。	経済・	
KPI	31	ターン シップ参	ンシップ参加者のうち、市内に就業した人	実績値(単年)	人	-	2	0	0	0	1	0		④ 遅延	また、円安基調が維持され、金銭面での日本での就業の優位性が低下している状況にあ	雇用戦略課	目標を大きくを下
	加克	加者の市 内就職者	数の累計。	実績値 (累計)	人	-	-	-	0	0	1	1			るため、金銭面以外の優位性を発掘し、インターンシップ事業に活かしていくことが必要	-301	□る
		数の累計		達成率	%	-	-	-	0.0%	0.0%	16.7%	12.5%			である。		

						Ι									1 +2		
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	_令和_		内部評価	担当課	外部記価 (総合上画
区分	110.	011001013	1913/02/09/		位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	1= 30%	委員)
		市内企業		目標値 (単年)	人	-	-	-	10	10	10	10	10		目標達成率は75%となっており、やや遅延している。コロナ収束以降、入学者数は順調		
		への就職 を前提と	  R3~7年度の市内企業	目標値 (累計)	人	-	-	-	10	20	30	40	50	(3)	に増えており、令和6年度は39名が就職した ものの、市内就職者は4人に留まった。 要因としては、市外企業に比べて日本語学	企業立	3
KPI	32	した市内 の日本語	への就職を前提とした 市内の日本語学校入学	実績値 (単年)	人	-	10	9	0	22	4	4		がや	校や外国人材の活用に対する関心が低いこと	地・支援課	目標をやり
		学校入学 者数の累	者数の累計。	実績値 (累計)	人	-	-	-	0	22	26	30		~~	が考えられる。 一 今後は、商工団体や金融機関などと連携	1204	(-120
		計		達成率	%	-	-	-	0.0%	110.0%	86.7%	75.0%			し、改めて地域での外国人材の活用の促進に 向けた取組を推進する。		
				目標値 (単年)	千円	-	-	-	97,000	97,000	68,000	68,000	68,000		目標達成率は0%となっており、大きく遅延している。対策として、これまでに制度の		
		まちづく り投融資	R3~7年度のまちづく	目標値 (累計)	千円	_	-	-	97,000	194,000	262,000	330,000	398,000		延長や対象地域の拡大などの見直しを行った ものの、実績のない状態が続いている。 要因としては、対象地域や遊休不動産活用		<b>4</b>
KPI	33	制度(投 資・融 資)の活	り投融資制度を活用した企業・創業に係る投資・融資の活用実績の	実績値(単年)	千円	-	72,000	54,000	0	0	0	0		④ 遅延	など自由度の低い利用要件であることや、融 資であれば既存の創業支援融資制度もあるこ	企業立 地・支 援課	目標を大きくを下
			合計額の累計。	実績値(累計)	千円	-	-	-	0	0	0	0			とが考えられる。 引き続き、商工団体や金融機関などと連携 し、改めて制度の活用の促進に向けて取り組	J.Z.D.K	回る
				達成率	%	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			むほか、来年度以降の制度のあり方に関する検討を行う。		
				目標値 (単年)	社	-	-	-	10	10	10	10	10		目標達成率は15%に留まっており、大きく		
		第三者承	R3~7年度の第三者承継を行うため専門家に	目標値 (累計)	社	-	-	-	10	20	30	40	50		遅延している。要因としては、後継者問題を 抱える事業者の掘り起しが十分でないこと や、事業者の第三者承継に対する抵抗感が少	企業立	<b>4</b>
KPI	34	継補助金 交付企業	相談する企業に対する 補助金交付件数の累	実績値 (単年)	社	-	-	5	4	1	0	1		④ 遅延	なくない事が考えられる。 引き続き、専門機関、商工団体、金融機関	世来立 地・支 援課	目標を大きくを下
		数の累計	計。	実績値 (累計)	社	-	-	-	4	5	5	6			などと連携し、個別相談会やセミナーの開催、必要な経費に対する補助などに取り組む	1204	<b>□る</b>
				達成率	%	-	-	-	40.0%	25.0%	16.7%	15.0%			ことにより、第三者承継の取組を推進する。		
				目標値 (単年)	件	-	-	-	25	25	25	25	25		目標達成率は112%となっており、年度目標を達成した。要因としては、首都圏での営		
		農商工連 携マッチ	R3~7年度の農商工連	目標値 (累計)	件	-	-	-	25	50	75	100	125		業活動や商談会を積極的に行ったことで、販	企業立	(f)
KPI	携   KPI   35   ン	ング支援事業者数	携マッチング委託事業 における支援事業者数	実績値(単年)	件	-	25	29	24	25	31	32		1順調	路拡大が促進されたことが考えられる。 引き続き、委託先である鳥取商工会議所と 連携し、生産物、技術販路などのマッチング	地・支援課	計画とおり
		の累計	の累計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	24	49	80	112			やコーディネートなどの取組を行うことによ   り、本市の地域資源をいかした商品開発を促	3.XU/N	
				達成率	%	-	-	-	96.0%	98.0%	106.7%	112.0%			進する。		

# 【重点施策】工業の振興

			エネッルバ														
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	内部評価	担当課	外部評価 (総合企画 委員
				目標値(単年)	億円	-	-	-	50	50	50	50	50		(課題・今後の方向性等) 目標達成率は約85%で、概ね順調である。 目標値を少し下回った要因としては、近		安县
		補助事業	P2。7年度の立地/P.等	目標値 (累計)	億円	-	-	-	50	100	150	200	250		年、県外製造業系企業などの進出による大型 投資案件がないことや、市内企業が国際情勢 の悪化、物価高騰などの不安定な情勢の中 で、設備投資による事業拡大や生産性の向上		
KPI	36	指定企業 における 投下固定 資産額の	R3~7年度の立地促進 補助金指定企業の計画 投下固定資産額の累	実績値(単年)	億円	-	50.2	30.1	36.7	21	82.9	29		② 概ね 順調	の取組を躊躇していることが考えられる。   企業による国内投資が活発化している現状	企業立 地・支 援課	② ほぼ計画 どおり
		累計		実績値 (累計)	億円	-	-	-	36.7	57.7	140.6	169.6			を踏まえ、鳥取県などと連携し、引き続き、 製造業や事務系などの県外企業の誘致に向け た取組を推進するとともに、市内企業の設備		
				達成率	%	-	-	-	73.4%	57.7%	93.7%	84.8%			投資を促進するため、積極的な制度活用を働きかけていく。		
	産学官連携による		目標値 (単年)	件	-	-	-	1	1	1	1	1		本施策は、産学官連携による新技術開発事			
		携による R3~7年度の 新技術開 学官連携地域	  R3〜7年度の鳥取市産	目標値 (累計)	件	-	-	-	1	2	3	4	5		業の活用を通じて、工業振興を図ることを目的としているが、令和5年度に補助制度を廃止したことに強い、全部6年度においてた恵業活	<b>%</b> ∇\' <del>\</del> \	4
KPI	37		学官連携地域経済活性 化事業補助金活用件数	実績値(単年)	件	-	0	0	0	0	0	0		④ 遅延	したことに伴い、令和6年度においても事業活用実績は確認されなかった。 今後は、産学官連携による支援の必要性や 有効性について引き続き検討を進めるととも	経済・ 雇用戦 略課	目標を大きくを下
			の累計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	0	0	0	0			有効性について引き続き検討を進めるととも に、実情に即した施策のあり方について整理	₩□□禾	回る
	累計			達成率	%	-	-	-	0%	0.0%	0.0%	0.0%			を図っていく。		
		鳥取市国 際経済発		目標値 (単年)	件	-	-	-	177	177	177	177	177				
		除経済発  展協議会  の地元企	R3~7年度の鳥取市 国際経済発展協議会に	目標値 (累計)	件	-	-	-	177	354	531	708	885		通訳・翻訳に関する依頼は増加傾向にあったものの、企業からの貿易相談等、マッチン	経済・	<b>4</b>
KPI	38	業海外進	おける地元企業の貿易 相談等、マッチング支	実績値 (単年)	件	-	161	151	103	116	106	56		④ 遅延	グ支援件数の数は落ち込んだ。 今後はさらに海外との貿易も活発化してい	雇用戦 配課	目標を大きくを下
		する支援	援件数の累計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	103	219	325	381			く中で、積極的に地元企業への働きかけを行 う必要がある。	₩ <b>□</b> □ <b>X</b>	回る
		9 る又抜   抜件数の系訂。 の累計件 数		達成率	%	-	-	-	58.2%	61.9%	61.2%	53.8%					

# 【重点施策】商業とサービス業等の振興

		_,,,,,,	同本とう。これ本														
指標		=======================================	+K+## (A = \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	<b>1</b> =	単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	+0.1/=8	外部評価 (総合 <del>企画</del>
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合 <del>企画</del> 委員)
				目標値 (単年)	件	-	-	-	2	2	2	3	4		   目標達成率は約133%となっており、年度		
		新規のオ フィス設	  R3~7年度の市が関与	目標値 (累計)	件	-	-	-	2	4	6	9	13		目標を達成した。要因としては、鳥取県などと連携し、積極的な誘致活動を展開したこと	企業立	n
KPI	39	置数(市関与分)	した県外からのオフィ スの新築・移転件数の	実績値 (単年)	件	-	0	1	1	1	7	3		1順調	が考えられる。 引き続き、本市におけるビジネスの可能性	地・支援課	計画とおり
		の累計	累計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	1	2	9	12			や支援制度をアピールしつつ、県外の課題解 決型企業や製造系企業の設計開発部門などの	1及10本	J
				達成率	%	-	-	-	50.0%	50.0%	150.0%	133.3%			オフィス開設に向けた取組を推進する。		
				目標値 (単年)	千円	-	-	-	30,774	30,775	30,774	30,775	30,789				
		「鳥取市ふるさと	R3~7年度の鳥取市ふるさと物産館の売上金	目標値 (累計)	千円	-	-	-	30,774	61,549	92,323	123,098	153,887		店頭売上がコロナ前を上回った。他方、インターネットなどの非リアルでの売上が落ち込んでいる。	経済•	n
KPI	40	物産館」 等の売上	額を含む観光コンベン ション協会の物産部門	実績値 (単年)	千円	-	38,908	30,484	27,741	30,533	34,920	42,954		① 順調	別指標のインターネットショップ事業を令  和6年度より引き継いだことを契機と捉え、	雇用戦略課	計画とおり
		金額の累 計	での売上金額の累計。	実績値 (累計)	千円	-	-	-	27,741	58,274	93,194	136,148			リアルと非リアルを両輪とし、安定して成長 できる環境作りが必要である。		.,
				達成率	%	-	-	-	90.1%	94.7%	100.9%	110.6%			CC OMMIT 7/2 2/2 CUJO.		
				目標値 (単年)	千円	-	-	-	77,026	77,025	77,026	77,025	77,026		平成29年度4月のオープン以来、圏域連携 によるエリアプロモーション事業を展開し延		
		41 報発信拠 ち関西情報発信拠点での売 飲食及び物販の売	  R3~7年度の麒麟のま	目標値 (累計)	干田	-	-	-	77,026	154,051	231,077	308,102	385,128		べ約35万人の方に来場者いただいているが、  売上には伸び悩みが見られる。	47 V <del>+</del>	4
KPI	41	5関西情   R3~7年度の麒麟の報発信拠   ち関西情報発信拠点点での売   飲食及び物販の売上	ち関西情報発信拠点の 飲食及び物販の売上金	実績値(単年)	千円	-	72,703	36,024	30,153	44,054	46,569	46,949		④ 遅延	今後も交流人口の増加、移住定住の促進、 圏域産品のPRなど販路拡大の拠点施設の役割	経済・ 雇用戦 略課	目標を大きくを下
		1 報発信拠 ち関西情報発信 点での売 上金額の 累計 額の累計。	額の累計。	実績値 (累計)	千円	-	-	-	30,153	74,207	120,776	167,725			を担い、麒麟のまち圏域の情報発信拠点の役  割を継続する。また2025大阪・関西万博に	が	<b>□</b> る
			達成率	%	-	-	-	39.1%	48.2%	52.3%	54.4%			関連し、多くのお客様に圏域の魅力を知って いただくよう取り組んでいく。			
				目標値 (単年)	千円	-	-	-	7,340,755	7,340,755	7,340,755	7,340,755	7,340,755		令和8年2月末の全面供用開始に向け、再		
		市公設地	  R3~7年度の市公設地	目標値 (累計)	千円	-	-	-	7,340,755	14,681,510	22,022,265	29,363,020	36,703,775		整備事業を進めている。令和5年度には水産物棟等の一部棟の供用を開始。令和6年度に	47 × <del>4</del> 7	
KPI 42 方卸 場の	42	方卸売市 場の取扱	方卸売市場の卸売業者 4社の売上金額の累	実績値(単年)	千円	-	7,340,755	7,470,724	7,145,773	6,978,902	7,000,969	7,461,885		② 概ね 順調	は、前年度に設計が完了したその他棟の施工 を行う。 事業者の営業をき損せず、再整備事業を着	経済・ 雇用戦 略課	② ほぼ計画 どおり
		高の累計		実績値 (累計)	千円	-	-	-	7,145,773	14,124,675	21,125,644	28,587,529		川原祠	事業有の営業をさ損せず、再益偏事業を有 実に実施するとともに、機能面が強化された 施設の優位性をいかし、販売数量の増加を事	哈味	このり
			達成率	%	-	-	-	97.3%	96.2%	95.9%	97.4%			業者に促していく取組が必要である。			

# 【重点施策】農林水産業の成長産業化

_			及师尔涅木等为民														
指標		=== /== +10.+=	+K+## 0=¥00	1∓	単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	+O 1// =#	外部計画
区分	No.	評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員
				目標値 (単年)	件	-	-	-	14	14	14	14	14				
		市内の新	R3~7年度の市内の 新規就農者、認定農業	目標値 (累計)	件	-	-	-	14	28	42	56	70	(3)	認定新規農業者や認定農業者を目指す方が 少なかったため、目標を下回った。		3
KPI	43	規農業担い手数の		実績値(単年)	件	-	10	7	13	8	7	9		やや遅延		農政企 画課	目標をやめ下回る
		累計	農組織などの新規設立  件数の累計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	13	21	28	37		圧延	ある農業者や集落営農組織化を予定する集落 を支援し、担い手の確保を図っていく。		(-120
				達成率	%	-	-	-	92.9%	75.0%	66.7%	66.1%					
				目標値 (単年)	人	-	-	-	6	6	6	6	6				
		市内の新	  R3~7年度の市の研修	目標値 (累計)	人	-	-	-	6	12	18	24	30		新規就業者数は順調に伸びており、目標を 達成している状況であるが、林業労働者の高		①
KPI	44	規林業従事者数の	事業実施に伴う市内の 新規林業就業者数の累	実績値(単年)	人	-	6	3	7	10	8	5		順調	齢化、担い手不足の状況は変わっておらず、 林業労働者の福祉向上、労働条件の改善を図	林務水 産課	計画どおり
		累計	計。	実績値 (累計)	人	-	-	-	7	17	25	30			り、担い手の育成に取り組んでいく。		9
	東内の新 日3~7年度		達成率	%	-	-	-	116.7%	141.7%	138.9%	125.0%						
KPI 45			目標値 (単年)	人	-	-	-	3	2	1	2	1		新規就業を目指し、技術習得のための研修 費用に対する支援や漁船や漁具のリース事業			
KPI   45   規漁業	市内の新		目標値 (累計)	人	-	-	-	3	5	6	8	9		質用に対する支援を点配で点点のケース事業 に対する支援を行い、1名が新規就業したが、 漁業就業者数は減少傾向にある。		4	
KPI 45 規稿	規漁業就	R3~7年度の市内の新 規漁業就業者数の累	実績値(単年)	人	-	0	1	1	1	1	1		④ 遅延	今後も研修等の事業に要する経費を支援	林務水 産課	目標を大きくを下	
	45 規漁業就業者数の累計	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	実績値(累計)	人	-	-	-	1	2	3	4			り組んでいくとともに、漁業・水産業の魅力 の発信や地域住民等との港を活用したイベン		回る	
				達成率	%	-	-	-	33.3%	40.0%	50.0%	50.0%			トなどを通して、「海業(うみぎょう)」に よる水産振興に取り組んでいく。		
	KPI 45		目標値(単年)	t	-	-	-	45	46	48	50	53		出荷量は27.4トンで、令和2~5年度から 横ばいで推移していたものの、目標を下回っ た。(R5比 ブロッコリー▲5t、アスパラガ			
	物の出荷	当該年度の戦略作物の うち、3種(アスパラ ガス、ブロッコリー、 生姜)の出荷量。	実績値(単年)	t	-	45	34	35	36	36	27		③ やや 遅延		農政企 画課	③ 目標をや や下回る	
				達成率	%	-	-	-	77.8%	78.3%	75.0%	54.0%			ウスによる施設化やJA独自のアタック8·8· 8パイプハウスリース事業を推進し、より収益 性の高い作付体系へ誘導を図っていく。		
KPI				目標値(単年)	t	-	-	-	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9		キジハタは漁獲対象サイズになるまで3年 以上かかること、また、漁獲サイズに満たな い場合は再放流するなどの資源管理を行って		
	47	キジハタ漁獲量	当該年のキジハタ漁獲量。	実績値(単年)	t	-	4.9	5.1	3.5	2.8	3.2	3.3		③ やや 遅延	いるため、漁獲量はやや伸び悩んでいる。 稚魚放流を県と連携して支援しており、漁 獲量と放流量の関係を検証しながら稚魚放流	林務水 産課	③ 目標をや や下回る
				達成率	%	-	-	-	71.4%	57.1%	65.3%	67.3%			を支援し、減少傾向にある漁獲量の維持に取り組んでいくとともに、新規就業者の育成・ 確保に努めていく。		

指標					単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部評価
指標 区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 総合計画 委員
				目標値(単年)	%	-	-	-	26.3	29.7	33.1	36.5	40.0		担い手農家の減少や農業経営の規模を拡大 し農地を集積する農業者が少なかったため、 令和6年度の集積率は25.2%と目標を下回っ		
KPI	48	家への農	R7年度の担い手農家へ の農地集積面積の割 合。	実績値(単年)	%	24.5	23.4	22.9	22.2	22.6	24.4	25.2		③ やや 遅延	市和の年度の集積率は20.2%と日標を下回ったが、徐々に集積率は増加している。 引き続き、新規就農者や意欲ある農業者へ 機械施設整備支援等を行い、作業効率の向上	農政企 画課	③ 目標をや や下回る
				達成率	%	-	-	-	84.4%	76.1%	73.7%	69.0%			機械施設登開又援守されれ、 や作業コストの低減を図りながら、農地集積 率の向上に取り組んでいく。		
				目標値 (単年)	Ŧ ha	-	-	-	10	11	12	13	14		現段階では順調に森林経営計画等の作成面 積は目標を達成している。森林は植林から伐 採まで長期に時間を要すため、計画的な施業		
KPI	49	森林経営 計画等作 成面積	当該年度の本市の森林 経営計画及び経営管理 集積計画作成面積。	実績値(単年)	∓ ha	-	9	10	11	11	13	13		① 順調	が必要となる。また、効率的な森林施業には、一定規模の森林面積が必要であり、森林の集約化のためにも森林経営計画の作成は必要であり、	林務水産課	① 計画どお り
				達成率	%	-	-	-	110.0%	100.0%	108.3%	100.0%			要である。 今後も、森林経営管理法(平成30年制定) に基づく森林経営管理制度(新たな森林管理 システム)の推進に取り組んでいく。		
				目標値 (単年)	件	-	-	-	6	6	6	9	10		商談会を47回開催し、目標を上回る45件		
		農畜産物	R3~7年度の生産者と	目標値 (累計)	件	-	-	-	6	12	18	60	70		の商談成立となった。  引き続き、地域商社とっとり等と連携した		
KPI	50	の販路拡大マッチ	バイヤー等消費者との 農畜産物の商談成立件 数(市関与分)の累	実績値 (単年)	件	-	7	7	10	15	26	45		① 順調	商談会の開催や催事等への出展により新たな  販路開拓を行うとともに、首都圏への展開や	農政企 画課	① 計画どお り
		ング件数	計。	実績値 (累計)	件	-	-	-	10	25	51	96			事業で得た関西圏等のニーズを産地にフィードバックし、産地化への取組を更に推進して		
				達成率	%	-	-	-	166.7%	208.3%	283.3%	160.0%			いく。		
				目標値 (単年)	件	-	-	-	1	1	5	1	1				
		6次産業	  R3~7年度の6次産業	目標値 (累計)	件	-	-	-	1	2	7	8	9		   令和6年度の補助申請実績2件であった。	#HT#	(f)
KPI	51	化取組支援件数の 累計	化の取組に対する支援 件数の累計。	実績値(単年)	件	-	0	2	4	2	0	2		順調	引き続き、県・金融機関・商工団体等と連携 し、農業者の所得向上と地域経済の活性化に 有効な6次産業化を推進していく。	農政企 画課	計画どおり
		茶司		実績値(累計)	件	-	-	-	4	6	6	8			特別なびが産業化で推進していて。		
				達成率	%	=	-	=	400.0%	300,0%	85.7%	100.0%					
		多面的機能支払交	当該年度末の農業振興	目標値 (単年)	%	-	-	-	50.0	51.0	52.0	53.0	54.0		市内130組織(2,829ha)が地域共同で農 用地・水路・農道等の保全活動等に取り組む		
KPI	52	付金対象 の農用地 面積の割	地域内の農用地面積に 占める多面的機能支払 交付金対象の農用地面	実績値(単年)	%	-	49.2	49.2	50.2	53.7	52.4	52.6		② 概ね 順調	ことで、活動区域内における耕作放棄地の新規発生を抑えた。 今後は、取り組みを一層推進し、地域資源	農村整 備課	② ほぼ計画 どおり
		合	積の割合。	達成率	%	-	-	-	100.4%	105.3%	100.8%	99.3%			の保全管理や施設の長寿命化の促進により、 農業・農村の多面的機能の発揮を図る。		
				目標値(単年)	件	-	-	-	2	15	7	3	3		物価の高騰により農業機械が高騰しており、農業者も機械導入を見合わせている状況		
		農業支援 の道	R3~7年度の先進技術	目標値 (累計)	件	-	-	-	2	17	24	27	30	2	であり、令和6年度の単年目標の3件に対し2件とほぼ達成しているものの、累計目標は	曲元人	2
KPI	[PI 53 農業3 件数 <i>0</i>	件数の累		実績値(単年)	件	-	2	35	7	9	6	2		概ね 順調	達成できなかった。 引き続きスマート農業技術の普及を推進す	農政企画課	ほぼ計画とおり
		展案文法 件数の累 計 記 記 記 に 記 に に に に に に に に に に に に に に	010	実績値(累計)	件	-	-	-	7	16	22	24			るとともに、新たな意欲ある農業者(担い 手)を育成・支援することで、本市の農業の		
				達成率	%	-	-	-	350.0%	94.1%	91.7%	88.9%			振興を図っていく。		

【柱Ⅲ】にぎわいにあふれ安心して暮らせるまちづくり【基本目標Ⅲ-1】都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり

指標					単	平成	令和		内部評価		外部評価						
指標 区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企 <b>)</b> 委員)
				目標値 (単年)	人	-	-	-	480	480	480	480	480		 		
				目標値 (累計)	人	-	-	-	480	960	1440	1920	2400	2	成することができた。 今後も情報発信や丁寧な相談対応に努める		2
数値目標	54	移住定住  者数	R3~7年度に本市に移 住した人数の累計。	実績値 (単年)	人	-	359	389	462	458	451	507		概ね順調	とともに、市内高校生や県外に進学した学生	地域振 興課	ほぼ計画とおり
				実績値 (累計)	人	-	-	-	462	920	1371	1878		פוטיטיו	りながら、様々なチャンネルを通じて移住定 住を促進していきたい。		200 5
				達成率	%	-	-	-	96.3%	95.8%	95.2%	97.8%					
			県が発表する「鳥取砂	目標値 (単年)	万人	-	-	-	300.0	302.5	305.0	307.5	310.0			観光•	
数値目標 55	55	観光入込 客数	丘・いなば温泉郷周 辺」の年間観光入込客	実績値(単年)	万人	-	295.0	170.0	187.0	243.0	311.0			未評 価	鳥取県観光動態調査の公表後に評価を実施する。	ジオ パーク	未評価
目標			数。	達成率	%	-	-	-	62.3%	80.3%	102.0%					推進課	
数值目標			当該年度実施の市民	目標値 (単年)	%	-	-	-	-	-	-	65.0	-		令和6年度は令和元年度と比較し実績値が 低下しており、目標に到達しなかった。様々		
数值目標	56	市民愛着 度	アンケート調査におい て、「本市に愛着や親 しみを感じている」と	実績値(単年)	%	-	61.5	-	-	-	-	55.9	-	② 概ね 順調	に努めてきたが、これまでの取組を踏まえな	政策企 画課	② ほぼ計画 どおり
			回答した市民の割合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	86.0%	-		がら、引き続き市民愛着度の向上・進化につ ながる効果的な取組を検討する。		
				目標値 (単年)	位	-	-	-	154	140	127	113	100		地域魅力度の順位が令和4年度より低下が 続いており、目標順位には到達しなかった。		<b>4</b>
数値 目標	数值 57 地域魅力 度	ブランド総合研究所が 行う当該年の地域ブランド調査結果	実績値(単年)	位	-	181	187	218	171	179	220		⑤ 未達 成	引き続き、庁内全体におけるシティセール ス関連事業の取組状況を分析し、本市の魅力 の向上・浸透につながるようシティセールス	政策企 画課	目標を大きくを下	
				達成率	-	-	-	-	未達成	未達成	未達成	未達成		124	の回上・浸透につなかるよつシティセールス  の視点を踏まえた施策の推進を図る。 		回る
			麒麟のまち圏域構成市 町の当該年の国勢調査	目標値(単年)	人	-	-	-	251,631	249,914	248,197	246,480	244,763		達成率は緩やかな減少が続いている。令和 5年度開始の「第2期因幡・但馬麒麟のまち		
数値目標	58	麒麟のま ち圏域の 人口	人口の合計値。 ※「現状値」は、県が 発表する構成市町の10	実績値(単年)	人	-	255,065	253,874	251,109	248,626	245,241	242,083		② 概ね 順調	連携中枢都市圏ビジョン」に基づき、圏域市町で連携して取組を進めることで、人口減少・少子高齢社会にあっても、持続可能で魅力ある圏域の形成・発展に取り組む。	政策企 画課	② ほぼ計画 どおり
			月1日の推計人口の合計  値。 	達成率	%	-	-	-	99.8%	99.5%	98.8%	98.2%			※R6実績値は、県が発表するR6年10月1日の推計人口の合計値。		

### 【重点施策】ふるさと・いなか回帰の促進

			21965 1197	۷ ۲۰۰۷	7 I/C.	~=											
指標区分	No.	   評価指標	指標の説明	種	単位	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	担当課	外部評価 (総合 全画
区分	INO.	可用印	1日1示り1元ウ1	1里	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	では	委員
			本市への移住に向けて	目標値(単年)	人	-	-	-	200	250	320	400	500		単年度の移住相談登録者数は、前年度より 増加させることができたが、目標値には達す ることができなかった。		
KPI	59	移住相談 登録者数	相談員によるサポート を希望するために相談 登録を行った当該年度	実績値(単年)	人	-	449	223	168	287	233	272		③ やや 遅延	目標値の達成に向けては、各種SNSや移住	地域振 興課	③ 目標をや や下回る
			の人数。	達成率	%	-	-	-	84.0%	114.8%	72.8%	68.0%			に努めるとともに、本市の魅力を発信する取組を実施していく。		
				目標値(単年)	件	-	-	-	10	10	10	10	10		11件の空き家登録があり、目標を達成することができた。中山間地域の空き家利活用は		
		中山間地	    R3~7年度の移住希望	目標値 (累計)	件	-	-	-	10	20	30	40	50		地域団体等と連携して実施しているが、地域 は空き家と捉えていても物件所有者は空き家 と考えていない場合や、空き家と認識してい		
KPI	60	域における空き家 登録件数	者等が賃貸又は購入できる物件の登録件数の 累計。	実績値(単年)	件	-	9	17	9	9	13	11		① 順調	と考えていない場合や、空き家と認識しているが急ぎ対応する必要はないと考えている場合がある。さらには、活用できそうな状態の良い空き家でも所有者が不明というものもあ	地域振 興課	② ほぼ計画 どおり
		の累計	茶亩1。	実績値(累計)	件	-	-	-	9	18	31	42			り、様々な要因で登録が進んでいない。 今後は、空き家の利活用啓発や法に基づく 固定資産税の納税情報の活用を図りつつ、引		
				達成率	%	ı	-	-	90.0%	90.0%	103.3%	105.0%			き続き地域団体等と連携した取組を行ってい く。		
				目標値 (単年)	団体	1	-	-	1	1	1	2	2				
		魅力ある	  R3~7年度の中山間地	目標値 (累計)	団体	-	-	-	1	2	3	5	7		1件補助予定であったが、事業未実施のた		4
KPI	61	民泊に向 けた取組	域魅力ある民泊推進事   業の補助団体の累計。	実績値 (単年)	団体	-	1	0	1	0	1	0		4 遅延	め実績が0となった。 引き続き事業者に対し、本事業の周知を再度行い、より多くの民泊施設整備につなげて	地域振 興課	目標を大きくを下
		団体数	米の補助団体の糸目。	実績値 (累計)	団体	-	-	-	1	1	2	2			及りい、より多くの氏心心改造哺につなりていく。		
				達成率	%	-	-	-	100.0%	50.0%	66.7%	40.0%					
				目標値 (単年)	団体	-	-	-	1	2	2	1	1		単年の実績値は2件であった。既存の団体		
	7  62   松人に取   拡大にむ り組む団   拡大にむ	  R3~7年度の関係人口	目標値 (累計)	団体	-	-	-	1	3	5	6	7		による取組は継続して行われており、関係人    ロの拡大による地域活性化事例について地域		1	
KPI		拡大にむけた取組を実	実績値 (単年)	団体	-	1	1	3	0	1	2		1 順調	ころである。	地域振 興課	計画どおり	
		り組む団 体の数 施する団体等の累計		実績値 (累計)	団体	-	-	-	3	3	4	6			引き続き、既存団体の取組事例を幅広く周 知するなどして、新たに取り組む団体の開拓		.,
				達成率	%	-	-	-	300.0%	100.0%	80.0%	100.0%			に努めていく。		

### 【重点施策】滞在型観光の推進

	L.s			•													
指	標 分 No	. 評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		内部評価評価コメント	担当課	外部計価 総合企画
					11/	304/2	九十反	乙十反	34皮	4 牛皮	り牛皮	0 十区	7 牛皮	評価	(課題・今後の方向性等)		委員
		年日 リノコ・コ	県が発表する「鳥取砂	目標値 (単年)	万人	-	-	-	300	302.5	305	307.5	310			観光・	
K	PI 63	観光入込 客数(再 掲)	丘・いなば温泉郷周 辺」の年間観光入込客	実績値 (単年)	万人	-	295	170	187	243	311			未評 価	鳥取県観光動態調査の公表後に評価を実施する。	ジオ パーク	未評価
		19)	数。	達成率	%	-	-	-	62.3%	80.3%	102.0%					推進課	
				目標値(単年)	人	-	-	-	33,800	34,100	34,400	34,700	35,000		インバウンド需要の拡大について、令和6年度は海外プロモーションや観光2次交通の強化、地域連携DMOによるツアーオペレー	<del>4</del> 8 17	
K	PI 64	外国人宿 泊者数	市内の主要宿泊施設の 年間外国人宿泊者数。	実績値(単年)	人	-	33,041	2,766	1,118	5,318	28,116	31,838		(2)	ション機能の構築等に取り組み、市内の主要 宿泊施設の外国人宿泊者数も増加傾向にあ る。	観光・ ジオ パーク 推進課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-	-	3.3%	15.6%	81.7%	91.8%			今後もさらなるインバウンド需要の拡大を 見据え、情報発信や受入体制の強化を図って いく。	)EÆBK	

# 【重点施策】シティセールスの推進

#	≦樺 .	.				幽	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	10.11.50	外部評価
	音標 区分	NO.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
				         当該年度実施の鳥取	目標値 (単年)	%	-	-	-	-	-	-	59.8	61.3		令和6年度は目標値を達成することが出来た。SQアクションプランの策定・進捗管理やSQのあるまち職員研修をとおし、職員の更なる資質向上を図るとともに、これまで取り組		
ŀ	KPI 6	25	セールス	市広報モニターアン ケート調査で「評価で きる」「やや評価でき る」と回答した市モニ	実績値(単年)	%	-	-	-	-	-	58.3	70.4		① 順調	んできた各種手法・情報発信をいかし、本市の魅力の向上・浸透につながるよう、引き続きシティセールスの視点を踏まえた施策の推進を図る。 ※評価指標を鳥取市LINEアンケートで実施し	政策企画課	① 計画どお り
				ターの割合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	117.7%			ていたシティセールス取組評価に係るアンケート調査の回答率が低かったため、令和6年度からより回答率の高い鳥取市広報モニターアンケートに見直している。		
					目標値 (単年)	人	-	-	-	20,000	36,000	45,000	60,000	65,000		本市が管理する主なSNSのフォロワー数は、毎年順調に増加している。公式LINEについては、令和5年度に引き続き、配信機能の充実(ごみの収集日配信、セグメント配信		
ŀ	KPI 6	66	SNSの	当該年度末の市が管理 する主なSNSのフォロ ワー数。	実績値(単年)	人	-	-	20,655	25,060	40,923	55,033	63,203		① 順調	等)を図るとともに、キャンペーン等の実施や登録を促すことを目的としたイベント参加により登録者数の増加に取り組んでおり、本市が管理しているSNSでも特に多くの登録者数を集め、市政情報の情報発信・情報提供に	秘書課 広報室	① 計画どお り
					達成率	%	-	-	-	125.3%	113.7%	122.3%	105.3%			大きく寄与しているものと考える。 今後も発信する情報内容やタイミング等に 適したSNSを活用し、効果的な情報発信に努 める。		

### 【重点施策】文化芸術によるまちづくりの推進

			人にと言いる		` _	*> 1 C / C												_
指	標 分 No	評価指標	指標の説明	種	単	平成	令和		内部評価	担当課	外部。価 (総合):画 委員							
	分 100	. 可Ш1日1示	1日1示(ノロルリコ	1±	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	12307	委員	
		市内文化		目標値 (単年)	団体	-	-	-	203	203	203	203	203		活動者の高齢化により団体数が減少していることを踏まえ、文化芸術活動の持続発展に向けて、新たな活動者の参入・発掘・育成を図る必要がある。			
K	PI 67	活動団体連合組織	市内文化活動団体連合 組織の当該年度6月末の 加盟団体数。	実績値(単年)	団体	-	-	203	199	194	191	189		② 概ね 順調	引き続き、文化団体や芸術家などと連携しつつ、補助制度による活動支援、次世代を対象とした芸術鑑賞教室・体験講座開催による人材育成、インターネットを通じた情報発	文化交流課	② ほぼ計画 どおり	
				達成率	%	-	-	-	98.0%	95.6%	94.1%	93.1%			信・普及啓発、文化施設の機能維持による活動・鑑賞環境整備などに取り組むことにより、文化芸術によるまちづくりの推進を図る。			
				目標値 (単年)	人	-	-	-	23,000	30,000	44,000	58,000	72,000		文化芸術活動が新型コロナウイルス感染症の影響前の水準に戻りつつある中、さらなる 鑑賞者数の増加に向けて、市民の文化芸術に			
KPI	PI 68	文化芸術鑑賞者数	鳥取市補助事業等によ る当該年度の観覧者 数。	実績値(単年)	人	-	61,280	22,930	23,969	47,995	56,780	53,882		② 概ね 順調	つつ、インターネットを通じた情報発信・普	文化交流課	② ほぼ計画 どおり	
				達成率	%	-	-	-	104.2%	160.0%	129.0%	92.9%			及啓発、文化施設の機能維持による活動・鑑 賞環境整備などに取り組むことにより、文化 芸術によるまちづくりの推進を図る。			
	_		<b>4</b>															

# 【重点施策】自治体間連携の推進

指	棰				単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部評価
指区	分 No	. 評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等 <i>)</i>	担当課	(総合企画 委員)
		麒麟の書		目標値(単年)	万人	-	-	-	707	720	733	746	759			観光 •	
K	PI 69	麒麟のま ち圏域へ の観光入 込客数	麒麟のまち圏域構成市   町の年間観光入込客   数。	実績値(単年)	万人	-	680.9	438.2	480.0	552	628			未評 価	鳥取県観光動態調査の公表後に評価を実施す る。	ジオパーク推進課	未評価
		込合数		達成率	%	-	-	-	67.9%	76.7%	85.7%					推進詠	
				目標値 (単年)	人	-	-	1	718	718	718	718	718				
		麒麟のま	朝蘇のまた圏域様代表	目標値 (累計)	人	-	-	-	718	1,436	2,154	2,872	3,590		圏域の移住者数は、昨年度より増加し、目標値を上回ることができた。直接的に移住者		1
K	PI 70	10019 IX II	麒麟のまち圏域構成市 町のR3~7年度の移住 者数の累計。	実績値(単年)	人	-	673	699	780	723	701	782		順調	増に資する取組として、東京・大阪での全国 規模の対面による移住相談会への出展や移住	地域振 興課	計画とおり
		数	日数の大田。	実績値 (累計)	人	-	-	-	780	1,503	2,204	3,035			セミナーを実施した。来年度も圏域市町で連 携して移住促進に取り組んで行く。		
				達成率	%	-	-	-	108.6%	104.7%	102.3%	105.7%					

# 【基本目標Ⅲ-2】快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり

							730700										
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	/	内部評価評価コメント	担当課	外部評価 (総合企画
				目標値	<u>ω</u> %	- 50年度	八十년 -	- - -	- 5 + 戊	- 4 4 1 5	- 546	56.0	/ <b>平</b>	評価	(課題・今後の方向性等) 令和6年度の実績値は、目標値・元年度実 績値を下回る結果となった。未整備区間のあ		委員)
数値目標	71	安全、速では多くでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできる。	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答し	実績値(単年)	%	-	53.2	-	-	-	-	45.1	-	② 概ね 順調	順個で下回る結果となった。不差順区回の約 高規格道路や、通勤時等の渋滞発生の解消 が見られない幹線道路など、様々な医によ り満足度が向上しなかったと推察される。 満足度を向上するため、市民からの要望内 容を精査したうえ、安全・迅速に移動できる	都市企 画課	② ほぼ計画 どおり
		満足度	た市民の割合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	80.5%	-		幹線道路整備の推進のため、関係機関に対する要望活動、県道整備の費用負担、幹線市道の整備等に引き続き取り組んでいく。		
				目標値(単年)	人	-	-	-	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上		令和6年度単年度では、昨年度の2倍近い 社会減となった。内訳を見ると、中心市街地 区域内から区域外への市内転居に伴う社会減		
数値	72	地の居住	中心市街地の居住人口 の社会増減数(転入者 数一転出者数)の5年間	実績値(単年)	人	-	60	50	68	-63	-62	-117		⑤ 未達	が-92人と最も多く、これまでの社会減の主な要因であった県外への転出超過数を上回っている。 令和7年度は、空家特措法に基づく固定資	まちな か未来	④ 目標を大
目標	12	会増減数)	(R3~7年度)の平均値。	実績値 (平均)					68	2.5	-19	-43.5		成	産税の納税者情報を活用した所有者等の把握 や利活用の働きかけにより、活用可能な既存 ストックの確保を図っていく。また、令和6 年6月に子育て世代に適した立地に移転した	創造課	きくを下回る
				達成率	-	-	-	-	達成	達成	未達成	未達成			街なか居住体験施設について、PR動画を作成するなど情報発信に取り組むことで、居住人口の増加に繋げていく。		
		.1	地域住民自らが将来にわたり安心して暮ら	目標値 (単年)	箇所	-	-	-	2	2	3	3	4		本事業の周知をさらに進めていくことが必		
数値 目標	73		し続けることができる  地域づくりに主体的に  取り組む「小さな拠	実績値 (単年)	箇所	-	1	1	3	4	4	4		① 順調	要である。そのうえで、地域の実情を把握 し、地域の実情に合った必要な事業を取り込 み、住民が主体となった「小さな拠点」形成	地域振 興課	① 計画どお り
			点」の当該年度末の形 成箇所数。	達成率	%	-	-	-	150.0%	200.0%	133.3%	133.3%			に向けて引き続き支援を行っていく。		
		鉄道、バ	         当該年度実施の市民	目標値(単年)	%	-	-	-	-	-	-	30.0	-		令和6年度に実施された鳥取市民アンケート調査により実績値を把握した。 人口減少や自家用車への依存によって公共 交通利用者が減少しており、公共交通事業者		
数値目標	74	スなどの 公共交通 の便利さ	アンケート調査において、「満足」または 「やや満足」と回答した市民の割合。	実績値(単年)	%	-	22.2	-	-	-	-	20.4	-	③ かか 遅延	においても乗務員の人材不足や高齢化によいても乗務員の人材不足や高齢化によいて減便等が続くなど公共交通を取り巻く環境は厳しい状況にある。今後も市民が安心して暮らせるようキャッシュレス化の推進や異な	交通政 策課	③ 目標をや や下回る
		0分脚足皮	たipgのaio。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	68.0%	-		客うとるようイャックュレスにの程度で異なる交通手段をシームレスにつなぐ取組など市 民が利用しやすく満足度の高い公共交通を目 指す。		
		インター ネットや	当該年度実施の市民	目標値 (単年)	%	-	-	-	-	-	-	50.0	-		令和3年度より、超高速インターネット接続環境が未提供の地域に対して、CATVによる光ファイバー網を整備したことなどによ		
数値目標	75	テレビの 情報通信	アンケート調査において、「満足」または 「やや満足」と回答した市民の割合。	実績値(単年)	%	-	39,5	-	-	-	-	42.6	-		り、令和元年度の実績は上回ったものの目標値を下回った。 今後は、CATV既加入者宅に対する光ファイバーケーブルへの切替修繕や公共施設等に	デジタ ル戦略 課	② ほぼ計画 どおり
		足度	0	達成率	%	-	-	-	-	-	-	85.2%	-		おける公共Wi-Fiの整備など、情報通信環境の充実を図る。		

# 【重点施策】生活基盤の充実

指	票	=======================================	+K+# 0=X00	£#	単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	+0.1/==	外部評価
指板区	No.	評価指標	指標の説明	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 (総合企画 委員)
		高速道路	高速道路整備推進期成	目標値 (単年)		-	-	-	4	4	4	4	4		国・国会議員への要望活動は毎年度実施し		1
KF	기 76	整備に係る要望活	会による国・国会議員 への当該年度の要望活	実績値(単年)		4	4	4	4	4	4	4		① 順調	ており、停滞することなく事業の推進が図られている。 引き続き、要望活動・啓発活動を積極的に	都市企 画課	計画とお
		動数	動数。	達成率	%	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			行っていく。		,
				目標値 (単年)	箇所	-	-	-	61	65	69	73	77		地域からの申請による公園・公共空地での 協働による芝生化は、概ね完了している状況		
KF	기 77	協働による芝生化の箇所数	公園・公共空地を芝生 化した当該年度の箇所 数	実績値(単年)	箇所	-	59	59	59	60	61	61		(2) 概ね 順調	のため、近年、実施箇所数が減少している。 引き続き、(公財)鳥取市公園・スポーツ	河川公 園課	② ほぼ計画 どおり
		322//100		達成率	%	-	-	-	96.7%	92.3%	88.4%	83.6%		פוטאטייי	施設協会と連携を図りながら、芝生化の魅力 を発信し、芝生化の促進を図っていく。		2.00

# 【重点施策】中心市街地の活性化

指	<b>=</b>				単	平成	令和		内部評価		外部評価						
指区	汎 No.	評価指標	指標の説明   	種	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
		中心市街		目標値(単年)	人	-	-	-	20,100	20,300	20,500	20,700	20,900		令和6年度の歩行者・自転車通行量は、平日と休日で異なる傾向となっている。平日については、鳥取駅北口やパレット鳥取付近、		
KI	기 78	る歩行 者・自転 車通行量	当該年度の調査時点に  おける中心市街地の主  要10地点の歩行者・自  転車通行量の合計。	実績値(単年)	人	-	19,113	15,707	16,489	15,370	17,297	18,450		② 概ね 順調	末広通りで通行量の増加があり、減少した地点もあったものの、全体では増加となった。 旧本庁舎跡地の広場整備や鳥取城跡の復元整備等のハード整備事業の進捗をいかしたソ	まちな か未来 創造課	② ほぼ計画 どおり
		(平日)		達成率	%	-	-	-	82.0%	75.7%	84.4%	89.1%			フト事業の展開や、リノベーションまちづく りの推進によるエリア価値の向上により、通 行量の増加を図っていきたい。		
		中心市街	Wetter of officers	目標値(単年)	人	-	-	-	20,100	20,300	20,500	20,700	20,900		令和6年度の歩行者・自転車通行量は、平日と休日で異なる傾向となっている。休日については、多くの地震で通行量が減少した。		
KI	기 79	る歩行 者・自転	当該年度の調査時点に おける中心市街地の主 要10地点の歩行者・自 転車通行量の合計。	実績値(単年)	人	-	21,900	18,900	16,453	14,725	16,628	15,578		③ やや 遅延	天候や気温など外的要因の影響も考えられるが、より一層の施策の展開が必要である。 旧本庁舎跡地の広場整備や鳥取城跡の復元整備等のハード整備事業の進捗をいかしたソ	まちな か未来 創造課	③ 目標をや や下回る
		(休日)		達成率	%	-	-	-	81.9%	72.5%	81.1%	75.3%			フト事業の展開や、リノベーションまちづく りの推進によるエリア価値の向上により、通 行量の増加を図っていきたい。		

### 【重点施策】魅力ある中山間地域の振興

	14		層とのの中田国地	12003	X <del>) \</del>												
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	内部評価 評価コメント	担当課	外部評価 (総合企画 委員
				目標値(単年)	件	-	-	-	6	7	8	9	10		(課題・今後の方向性等)		安良
		住民自らが主体と	R3~7年度の輝く中山	目標値(累計)	件	-	-	-	6	13	21	30	40		概ね順調であり、前年度と比較して徐々に		
KPI	80	なった中山間地域	間地域創出事業(ソフト事業)の取組件数の	実績値 (単年)	件	-	7	4	4	7	6	7		② 概ね 順調	地域団体の取組が増えている。 今後、より効果的な事業展開を図るととも に、地域づくり活動の定着と継続発展を図	地域振 興課	② ほぼ計画 どおり
		活性化の 取組件数	累計。 	実績値 (累計)	件	-	-	-	4	11	17	24			る。		C83.9
				達成率	%	-	-	-	66.7%	84.6%	81.0%	80.0%					
				目標値 (単年)	人	-	-	-	3	3	3	3	3以上		伝統工芸の技術者が高齢化等により減少し つつあり、ふるさと産業の衰退が懸念される		
		伝統工芸 等後継者	DO 7500 - 1/4	目標値 (累計)	人	-	-	-	3	6	9	12	15以上		中、従来のように家族や地域からの後継者が望めない状況となっており、広く県内外から	47 V <del>*</del>	4
KPI	81	育成支援 事業活用	R3~7年度の伝統工芸 等後継者育成支援事業 の活用実績数の累計。	実績値 (単年)	人	-	3	2	2	1	0	1		④ 遅延	やる気のある研修生を募集する取組が必要である。 令和6年度に全国公募を実施し、1名の研	経済・ 雇用戦 略課	目標を大きくを下
		者数の累計		実績値 (累計)	人	-	-	-	2	3	3	4			修生を迎え入れたが、体調不良により、研修  が中断となった。今年度も全国公募を実施		回る
				達成率	%	-	-	-	66.7%	50.0%	33.3%	33.3%			し、伝統工芸品を次世代に受け継ぐ人材を育 成できるようサポートしていく。		
		地域課題		目標値(単年)	人	-	-	-	280	320	330	389	409以上		令和6年度とっとりふるさとリーダーアカ デミーで、15名のリーダー認定者が生まれ、		
KPI	82	リーダー	「とっとりふるさと リーダーアカデミー」 で養成されたリーダー の当該年度末の人数。	実績値(単年)	人	-	275	292	316	343	369	384		② 概ね	ゼミ生同士の交流を図ることができた。 今後は、新テーマとして個人や団体組織・ グループの活動を横断的に結びつける横串連 携ゼミを設置し、実践と連携の取組を増やし	地域振興課	② ほぼ計画 どおり
		数		達成率	%	-	-	-	112.9%	107.2%	111.8%	98.7%			携でミを設直し、美践と連携の取組を増やしていく予定としている。		

# 【重点施策】交通ネットワークの充実

指標					当	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 (総合 <del>企画</del> 委員)
		TT UT /-2		目標値 (単年)	件	-	-	-	5	7	8	8	8		路線バスの減便・廃止が続く中で、共助交 通の重要性が高まっている。共助交通を必要		
KPI	83	共助交通 の導入件 数	公共交通空白地等に導入されている当該年度の共助交通の件数。	実績値(単年)	件	-	3	З	5	7	7	7		② 概ね 順調	とする地域が安心して導入・運行継続できる よう支援を行う。また、運行団体が抱える不	交通政 策課	はぼ計画とおり
		<b>X</b>	00只成又是07斤奴。	達成率	%	-	-	-	100%	100%	87.5%	87.5%			安や意見を市政に反映し、支援策の充実を 図っていく。		C 85.5
		A#\>+ T.I.D	当該年度の鉄道利用者	目標値 (単年)	万人	=	-	-	378	373	367	361	355		人口減少やモータリゼーションの進展等の 影響で公共交通事業の縮小が進んでいる。鉄		
KPI	84	鉄道利用 者数の減 少抑制	数。市内各駅乗車人員 数の減少を抑制する	実績値 (単年)	万人	384	373	294	291	295	308	306		② 概ね 順調	道の減便や廃止は、住民生活や地域経済に大きな影響を及ぼすことから、引き続き沿線自	交通政 策課	ほぼ計画とおり
		وداره ا	(年1.5%以内)。	達成率	%	-	-	-	77.0%	79.1%	83.9%	84.8%		פונואווו	治体や関係機関等と連携し、鉄道の維持・充実に向けた利用促進に取り組む。		2009
		鳥取砂丘	鳥取砂丘コナン空港	目標値 (単年)	万人	-	-	-	38.8	39.6	40.4	41.3	42.0		新型コロナウイルス感染症の収束やインバウンドの回復等による旅行需要の高まりに加		
KPI	85	コナン空 港の年間 有償搭乗	「鳥取一東京便」の当 該年度の有償搭乗者	実績値(単年)	万人	38.0	38.8	9.2	13.3	28.5	37.4	40.2		② 概ね 順調	え、地道な利用促進活動の展開が功を奏し、   空港利用者は回復傾向にある。	交通政 策課	はぼ計画とおり
		者数	数。	達成率	%	-	-	-	34.3%	72.0%	92.6%	97.3%			今後もさらなる利用者の増加を目指し、関係機関と連携して利用促進に取り組む。		200-0

# 【重点施策】地域情報化の推進

+15+7					244	TI CT	Δīn	Δīn	Δīn	Δīn	Δīn	Δīn	<b>△</b> 10		内部評価		外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
		超高速イ	当該年度末の通信速度	目標値(単年)	%	-	-	-	91.0	100.0	100.0	100.0	100.0		超高速インターネット接続環境が未提供 だった地域においては、光ファイバー網の整 備を実施、令和4年度からサービス提供を開 始しており、他事業者による整備エリアにお		
KPI	86	ンター ネット サービス 世帯充足	が1Gbps以上のインターネット接続サービスの利用可能世帯の割合。	実績値(単年)	%	-	91.0	91.0	100.0	100.0	100.0	100.0		① 順調	いても、CATV施設の者朽化及び高速化に対応するためのFTTH化を実施し、市民サービスの充足を図った。 今後は、CATV既加入者宅に対する光ファ	デジタ ル戦略 課	① 計画どお り
		率		達成率	%	-	-	-	109.9%	100.0%	100.0%	100.0%			ラはは、CATVは加入自宅に対するルファイバーケーブルへの切替修繕及び既存HFC設備の撤去を実施し、超高速情報通信網への完全移行を目指す。		
			      当該年度末の公共Wi-Fi	目標値(単年)	件	-	-	-	72	77	82	91	100	_	令和6年度は、市有施設における指定避難 所を優先的に公共Wi-Fiの整備を行った(2拠点)が、整備済の一部施設の廃止により、設		_
KPI	87	公共Wi- Fiの拠点 数	が利用できる拠点(公 共施設、避難所)の 数。	実績値(単年)	件	-	72	71	71	75	87	88		② 概ね 順調	置拠点は1拠点の増となった。 今後は、公共Wi-Fiの優先的な整備が求められる指定避難所への整備を進めるとともに、	デジタ ル戦略 課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-	-	98.6%	97.4%	106.1%	96.7%			鳥取県が設置した県営公衆Wi-Fi「TOTTORI Free Wi-Fi」の利用を検討するなど、公共 Wi-Fiの充足を図る。		
		とっとり		目標値(単年)	件	-	-	-	-	-	17,100	38,000	46,000		令和6年度は、保育所の入所申込などの保育所関連の手続きに電子申請を導入したことにより、令和5年度のうちコロナ関連の手続		
KPI	88	電子申請サービスの利用件	当該年度におけるとっ とり電子申請サービス の利用件数。	実績値(単年)	件	688	2,385	9,925	16,335	53,051	37,700	51,483		① 順調	きを除いた件数(31,584件)から大幅に増加した。 今後も、電子申請が可能な業務の掘り起こ	デジタ ル戦略 課	① 計画どお り
		数		達成率	%	-	-	-	-	-	220.5%	135.5%			しや、QRコードの掲載や見やすいレイアウトの検討など、より利用しやすい環境を構築し、利用者の増加を図る。		

# 【基本目標Ⅲ-3】健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり

指揮					H	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部計価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	外部評価 (総合企画 委員
		健康寿命		目標値 (単年)	年	-	-	-	20.86	20.91	20.96	21.01	21.06		令和6年度、平均余命は微減、健康寿命は 微増しておりほぼ横ばいの推移となった。 引き続き、効果的な介護予防・健康の維持		
数個目標	89	(65歳 以上の平 均自立期 間)(女 性)	当該年度の日常生活動 作が自立している(要 介護度2未満)期間の平 均。	実績値(単年)	年	-	20.76	21.07	21.03	21.74	21.33	21.38		① 順調	増進事業への参加促進などに取り組むととも に、ご本人が日常生活の中で取組みが自発 的・継続的に行われるよう実施体制を拡充し ていく。	長寿社会課	① 計画とお り
		性) 		達成率	%	-	ı	-	100.8%	104.0%	101.8%	101.8%			※計画策定時数値は平成29年度のもので、令 和6年度実績は令和4年度の数値を報告。		
		健康寿命		目標値 (単年)	年	-	-	-	17.71	17.79	17.87	17.95	18.03		令和6年度、平均余命は微減、健康寿命は 微増しておりほぼ横ばいの推移となった。 引き続き、効果的な介護予防・健康の維持		
数個目標	90	間)(男	当該年度の日常生活動 作が自立している(要 介護度2未満)期間の平 均。	実績値(単年)	年	-	17.55	17.63	17.57	18.06	18.10	17.96		順調	増進事業への参加促進などに取り組むとともに、ご本人が日常生活の中で取組みが自発的・継続的に行われるよう実施体制を拡充していく。	長寿社会課	① 計画とお り
		性)		達成率	%	-	-	-	99.2%	101.5%	101.3%	100.1%			※計画策定時数値は平成29年度のもので、令 和6年度実績は令和4年度の数値を報告。		

### 【重点施策】スポーツ・レクリエーションの振興

指標区分	No.	≕ル無おお	₽₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	種	単位	平成	令和		内部評価	†D₩≣⊞	外部評価 (総合企画						
区分	INO.	評価指標	指標の説明	悝	位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	委員)
		<b>.</b>		目標値(単年)	地区	-	-	-	460	470	480	490	500		少子高齢化で、各競技の参加者集めが難しくなったことに加え、コロナ禍を経て、地域のつながりの希薄化が進み、コロナ以前より	44-77-74	
KPI	91	市民体育 祭の延べ 参加地区 数	当該年度の市民体育祭 に参加した延べ地区 数。	実績値(単年)	地区	-	452	大会中止	141	244	350	343		③ やや 遅延	参加地区数が減少しているものと考える。 そのような現状を鑑み、市民ニーズに呼応した競技を開催するなど、より多くの校区・	生涯学 習・ス ポーツ 課	③ 目標をや や下回る
		×		達成率	%	-	-	-	30.7%	51.9%	72.9%	70.0%			市民が参画できる大会を開催し、市民にスポーツを行う機会を提供するとともに、スポーツを通じた地域活性化を図っていく。	UZK	
		こころの	功績を残したアス	目標値(単年)	校	-	-	-	16	16	18	18	20		新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施となっていたが、令和5年度に対面方式に戻り、令和6年度の実施校数は14校と	<b></b>	
KPI	92	の教室」	リートを招いた出前授 業(小学校5年生、中学 校2年生対象)の当該年	実績値(単年)	校	-	14	10	12	11	13	14		③ やや 遅延	式により、下れる叶度の美地校数は「4校と なった。より多くの学校で実施できるよう調 整に努め、バランスよく開催し、学校で学ぶ ことができない貴重な体験をすることで、夢	生涯学 習・ス ポーツ 課	③ 目標をや や下回る
		実施校数	度の実施校数。	達成率	%	-	-	-	75.0%	68.8%	72.2%	77.8%			を持つことや仲間と協力することの大切さ等を学ぶ機会を創出することとする。	亦木	
		学校体育	学校施設開放による小	目標値 (単年)	人	-	-	-	350,000	350,000	350,000	700,000	700,000		スマート予約システムへの団体登録が増加	生涯学	•
KPI	93	館等の延 ベスポー ツ利用者	中学校体育館等の当該 年度の延べ一般利用者	実績値 (単年)	人	-	344,804	279,704	442,432	438,624	667,472	830,669		① 順調	し、学校施設利用者は増加している。 長時間の予約、定期予約数の制限を行うな ど、より多くの団体に利用いただきスポーツ	生涯学 習・ス ポーツ	計画どおり
		数	数。	達成率	%	-	-	-	126.4%	125.3%	190.7%	118.7%			の振興を図っていく。	課	,

# 【重点施策】健康づくり・疾病予防・介護予防の推進

		=/////	(建康シマラー)外間	7, 197			JE-/=										
指標	١	== /== += +=	#51# a =V00		単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	+D )/-B	外部 価 総合 画
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	総合。画
		地域等で	保健師・栄養士等の 専門職が地域で実施す	目標値 (単年)	人	-	-	-	9,480	9,485	9,490	9,495	9,500		コロナ禍には達成率50%以下に低下したが、地域でのイベントや集いの場等が再開され、健康教育・相談が活発になってきてい		
KPI	94	の健康教育・相談の延べ参	る健康づくり等の知識 の普及啓発活動への当 該年度の延べ参加者	実績値(単年)	人	-	9,205	4,982	4,686	7,497	9,264	11,242		① 順調	る。 産官学民連携事業も徐々に増加しており、今後も引き続き日頃からの生活習慣病予防や健康づくのの意識を醸成し、健康無関心	健康づ くり推 進課	① 計画とお り
		加者数	数。	達成率	%	-	-	-	49.4%	79.0%	97.6%	118.4%			層を含め、若いうちから健康づくりに取り組 めるよう働きかけていく必要がある。		
			当該年度の鳥取市国	目標値 (単年)	%	-	-	-	50.0	55.0	60.0	60.0	60.0	(3)	近年、特定健診受診率、特定保健指導実施 率ともに横ばいの状況にあるため、医療機関	健康づ	3
KPI	95	特定健診 の受診率	保加入者(40~74 歳)の特定健診受診	実績値 (単年)	%	-	33.5	32.4	32.9	33.9	34.2	36.6			等と連携を図りながら啓発活動を行うとともに、受診率の低い40~50代の人を重点的に	健康フー くり推り 進課	目標をや
			率。	達成率	%	-	-	-	65.8%	61.6%	57.0%	61.0%		圧延	訪問し丁寧な受診勧奨を行う。	進味	6169
			当該年度各がん検診	目標値 (単年)	%	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0以上	2	がん検診の受診率が伸び悩んでいる状況に あるため、企業等と連携した啓発活動や効果	健康づ	2
KPI	96	がん検診の受診率	受診率の平均値(目標値50%は国の69歳以	実績値(単年)	%	-	45.6	41.3	40.8	47.9	45.8	44.3		概ね	的な個別勧奨通知による啓発を行う。また、新たに託児付き健診を実施し、子連れの人も	とり推 とり推 進課	ほぼ計画
			下受診率の目標)。 	達成率	%	-	-	-	81.6%	95.8%	91.6%	88.6%		101019	受診しやすい環境を整える。	201	
		介護事業所や地域の集いの	当該年度の介護事業 所等職員への助言及び	目標値 (単年)		-	-	-	160	162	166	180	185		地域の高齢者福祉に関わる専門職の資質向 上のため、より多くの地域のリハビリテー		0
KPI	97	場へのリハビリ専	地域住民への介護予防啓発のためリハビリ専	実績値 (単年)		-	155	168	273	231	207	240		順調	ション等専門職の知見が活用できる機会を増やしていく必要がある。	長寿社 会課	計画とおり
		門職の派遣	門職員を派遣した回数。 	達成率	%	-	-	-	170.6%	142.6%	124.7%	133.3%			高齢者福祉に関わる専門職の資質向上のため、当事業の周知と利用を促進していく。		
			高齢者が地域の身近な	目標値(単年)	ヶ所	-	-	-	439	474	509	544	578		ふれあい・いきいきサロン事業は近年減少 傾向だったが、令和6年度に微増した。例年 通り、担い手不足や高齢化に伴うサロンの解		
KPI	98	集いの場 の箇所数	場所で介護予防活動に 参加できる「集いの 場」の当該年度末の箇	実績値(単年)	ヶ所	-	404	392	389	385	379	392		③ やや 遅延	散はあったが、それ以上にサロンの立ち上げ 数が増加したと考えられる。 通いの場は増えてきているが、周知不足や	長寿社 会課	③ 目標をや や下回る
			所数。	達成率	%	-	-	-	88.6%	81.2%	74.5%	72.1%			移動手段がない等の課題も抱えている。その ため、関係機関等にも通いの場の共有を行 い、必要な人への情報提供を行っていく。		
		シルバー	当該年度末の公益財団	目標値 (単年)	人	-	-	-	700	721	742	763	784		定年延長などにより社会の労働力構成が変 化する中、シルバー人材センターにおける会	(7)	
KPI	99	人材セン	法人鳥取市シルバー人材センターの登録会員数。	実績値(単年)	人	-	742	699	703	717	734	737			センターは、昨年を上回る会員を確保してい	経済・ 雇用戦 略課	② ほぼ計画 どおり
			>^0	達成率	%	-	-	-	100.4%	99.4%	98.9%	96.6%			る。本市としても、市報への掲載をはじめ、 PRに取り組んでいく。		

# 【基本目標Ⅲ-4】誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり

															内部評価		AL 並R≣W/冊
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		評価コメント	担当課	外部評価 (総合企同
		地域活動に参加し	当該年度実施の市民アンケート調査におい	目標値(単年)	%	-	-	-	-	-	-	75.0	-	01100	(課題・今後の方向性等) 「過去1年間に地域活動に参加したことがある」と回答した市民の割合は、目標値に対する達成率としては「概ね順調」となっているが、令和元年度と比較すると7.3%のマイナスとなり、地域コミュニティの希薄化が進行		委員) ②
数値目標	100		て、「過去1年間に地域活動に参加したことがある」と回答した市	実績値(単年)	%	-	71.5	-	-	-	-	64.2	-	概ね順調	している。 安全・安心に住み続けられる地域社会の創造のためには、地域での日常的な関係性の構	協働推 進課	ほぼ計画
			民の割合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	85.6%	-		築は最も重要であり、引き続き、地域の実情 や特性に合った地域活動や地域共生の推進に 向け、啓発活動等に取り組んでいく。		
		福祉ボラ	         当該年度実施の市民	目標値 (単年)	%	-	-	-	-	-	-	8.0	-		福祉ボランティア活動へ参加した市民の割合は、減少傾向に推移している。減少傾向の 具体的な要因を特定できないが、コロナ禍で活動を制限された時期の流れから活動が縮小		_
数値目標	101	電ンア 活動した 加 民の割	アンケート調査において、「過去1年に福祉ボランティア活動に参加した」と回答した市	実績値(単年)	%	-	7.2	-	-	-	-	4.1	-	④ 遅延	され、活動への参加する機会の減少、地域や 福祉関係団体とのつながりの希薄化ととも に、活動への関心の低下などが推測される。 この結果も踏まえ、地域を取り巻く福祉課	地域福 祉課	④ 目標を大 きくを下 回る
		Nobel L	民の割合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	51.3%	-		題を認識し、今後も地域共生社会の実現に向けて、地域福祉を推進する施策を継続して実施していく。		
		高齢者福	当該年度実施の市民アンケート調査におい	目標値 (単年)	Р	-	-	-	-	-	-	3,00	-		住みやすさに関する満足度指数のうち高齢 者福祉3項目(高齢者の住宅福祉サービス、		•
数値 目標	102	祉関係の 市民満足 度指数の	て、住みやすさに関する満足度指数のうち高齢者福祉3項目の指数	実績値(単年)	Р	-	2.97	-	-	-	-	3.00	-	① 順調	老人福祉施設、老人保健施設などのサービス、高齢者の働き場所や生きがいづくりの場)の指数は目標を達成することができた	長寿社 会課	① 計画どお り
		平均値	の平均値(最大5P)	達成率	%	-	-	-	-	-	-	100.0%	-		が、引き続き、満足度向上に向けて取り組む。		
		国際的な	         当該年度実施の市民	目標値(単年)	%	-	-	-	-	-	-	50.0	-		留学生など外国人住民が、新型コロナウイルス感染症の影響前の水準に戻りつつあることを踏まえ、多様な人材の受け入れに向けて、外国人を含めたすべての住民にとって暮		
数値目標	103	国際的な 交流の機 に対する 重要度	アンケート調査において、重要度が「高い」 または「やや高い」と 回答をした市民の割	実績値(単年)	%	-	42.9	-	-	-	-	42.0	-	② 概ね 順調	らしやすいまちづくりを実現する必要がある。 引き続き、関係団体や外国人支援団体など と連携しつつ、やさしい日本語・多言語によ	文化交流課	② ほぼ計画 どおり
		主义汉	合。	達成率	%	-	-	-	-	-	-	84.0%	-		る情報提供の充実や、各種講座・交流イベントの開催による相互理解の推進に取り組むことにより、多文化共生のまちづくりの推進を図る。		
				目標値 (単年)	件	-	-	-	569	577	584	592	600		各町内自主防災会連絡協議会が防災訓練等を実施するために必要な経費及びこれらに類する経費を補助した。令和6年度は、今和5年台風等7号災害等を受け、地域の防災意識		
数値目標	104		自主防災会が実施する 防災訓練への当該年度 の活動助成件数。	実績値(単年)	件	-	553	388	408	424	491	506			年台風第7号災害等を受け、地域の防災意識が高まり、地域住民による主体的な防災活動が促進され、地域防災力の向上を図ることができた。 全国的に災害が度重なる昨今、防災リー	危機管 理課	② ほぼ計画 どおり
				達成率	%	-	-	-	71.7%	73.5%	84.1%	85.5%			ダー等を中心とした住民による主体的な避難 所運営のための訓練支援など、地域の更なる 防災力を強化していく。		

# 【重点施策】協働のまちづくりの推進

指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	内部評価	担当課	外部評油 (総合 E画 委員)
				目標値 (単年)	件	-	-	-	4	4	4	5	5		(課題・ラ後の川回性寺) 令和6年度は、4つの地区で若者の発想を		女员
		若者が取	R3~7年度の地区公民	目標値 (累計)					4	8	12	17	22		取り入れたまちづくりに取り組んだ。毎年度の募集では、若者とつながり、若者の新たな		
KPI	105	ちづくり	館などにおいて大学生 が企画・運営するまち づくり事業の実施件数	実績値(単年)	件	-	3	3	6	6	5	4		① 順調	発想をまちづくりに取り入れたい地区がある ことから、目標値を上回る進捗となってい る。	協働推 進課	① 計画どお り
		接	の累計。	実績値 (累計)					6	12	17	21			る。 引き続き、地域が若者と一緒になって取り 組む地域課題の解決や地域の魅力創造・活性		,
				達成率	%	-	-	-	150.0%	150.0%	141.7%	123.5%			化に向けた事業を支援する。		
				目標値(単年)	町内会	-	-	-	250	250	350	450	510		新型コロナウイルス感染症の影響で低調 だった交付件数は、令和5年度以降は増加傾		
KPI	106	地域活動 の支援	町内会が実施する地域 活動への当該年度の支援(補助金交付)件 数。	実績値(単年)	町内会	-	501	153	152	168	298	358		③ やや 遅延	向にあるが、目標値をやや下回った。その背景として、活動を再開した町内会もあるが、 担い手の減少等により、活動の縮小・廃止を 行う町内会もあることが考えられる。	協働推進課	③ 目標をや や下回る
			×^0	達成率	%	-	-	-	60.8%	67.2%	85.1%	79.6%			変化する社会情勢を踏まえながら、継続して町内会が行う活動の下支えを行う。		

# 【重点施策】地域福祉のまちづくりの推進

指標		== /== 112.1=			幽	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価		外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
KPI			    「地域食堂」が設置さ	目標値 (単年)   校区 11 13 15 16 17 地域食堂の中:	地域食堂の中学校区の充足率が前倒しで 100%となったため、次の段階として小学校												
	107	の数単数	れている中学校区及び 義務教育学校区の当該 年度末の数。	実績値(単年)	校区	-	9	11	11	14	16	17		順調	区の設置数の増加に向けて立ち上げや運営に 係る支援を行うことにより、こともを含む多様な人が交流する「地域の居場所」づくりを	人権推 進課	計画どおり
				達成率	%	-	-	-	100.0%	107.7%	106.7%	106.3%			推進する。		
		共生型	介護保険と障害福祉 のサービスを同一事業	目標値(単年)	事業者	-	-	-	7	8	8	9	10		共生型サービス実施事業者数は減少傾向である。要因としては、利用者減少による経営 困難、人員確保が困難等による事業廃止が挙	地域福	4
KPI	108	サービス の実施事	所で提供を受けられる 「共生型サービス」の 当該年度末の実施事業	実績値(単年)	事業者	-	7	7	6	6	5	5		遅延	げられる。	地 連 連 監 室	目標を大きくを下回る
		未日奴	当該午及木の美加事業者数。	達成率	%	-	-	-	85.7%	75.0%	62.5%	55.6%			果をもとに共生型サービスの増加に向けた取り組みを検討する。		9

# 【重点施策】超高齢化社会に向けたまちづくりの推進

														内部評価			外部計価						
指標区分	No.	  評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		があず地 評価コメント	担当課	(総合企画						
<b>区</b> 力					111/	304段	儿牛皮	<b>と</b> 牛皮	34段	44段	り4段	0 4 皮	/ 牛皮	評価	(課題・今後の方向性等)		委員						
KPI			医療・介護事業者へのアンケート調査(当	目標値 (単年)	Р	-	-	-	3.1	3.1	3.2	3.2	3.3		今後も、医療・介護従事者等に対する研修会や事例検討会等を実施することで、医療・介護の連携を支援し、多職種連携を推進して								
	109	の連携達	該年度の3月31日現  在)において、医療・  介護連携に関する達成	実績値 (単年)	Р	-	3.0	3.1	3.1	3.0	3.0	3.1		② 概ね 順調		長寿社 会課	未評価						
			度指数の平均値(最大5 P)。	達成率	%	-	-	-	100.0%	96,8%	93.8%	96.9%		.5.0/3	€1<.								
		地域包括		目標値 (単年)	人	-	-	-	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000		○C-5/\\ L 小 古 松 本 ↓ □ へ 松 ね が ピ ソ ナ ム マ								
KPI	110	支援センター1ヶ所平均の	該年度末の地域包括支援センター1ヶ所平均の 高齢者人口。	実績値 (単年)	人	-	10,881	7,857	5,546	5,551	5,582	5,581		① 達成	ある。今後の人口推計に基づいた適切な設置	長寿社 会課	① 計画どお り						
		高齢者人□		達成率	%	-	-	-	達成	達成	達成	達成			を行う。								
		認知症サポーター	ポーター 養成講座 講座の当該年度末の延 が受講者数 が受講者数。					_		目標値 (単年)	人	-	-	-	20,323	21,323	22,323	23,221	24,119		認知症に対する正しい知識と理解を持ち、 認知症の人やその家族の応援者である認知症		
KPI	111	養成講座 受講者数 (延べ人 数)		実績値 (単年)	人	-	18,323	18,540	18,860	19,153	19,624	20,094		② 概ね 順調	サポーターの養成を行った。 講座実施回数:20回(住民2回、企業・住民団体9回、学校8回、その他1回)	長寿社 会課	② ほぼ計画 どおり						
				達成率	%	-	-	-	92.8%	89.8%	87.9%	86.5%			受講人数: 470名								
		地域の各 種団体等	地域の各種団体等関係	目標値 (単年)	ヶ所	-	-	-	9	10	15	16	17		地域支え合い推進員(生活支援コーディ ネーター)の配置により協議体を設置し、個 別ケースや地域課題を中心に話し合いを行っ	長寿社会課							
KPI	112	関係老で	者が話し合いを行う場 の当該年度末の設置	実績値 (単年)	ヶ所	-	7	3	5	14	11	17		順調	別クースではは森巌と中心に品し合いを行う た。 現在設置されている話し合いの場から、地 域主体で話し合いながら課題解決に向かうこ		① 計画どお り						
				達成率	%	-	-	_	55.6%	140.0%	73.3%	106.3%			とができる第2層協議体につなげていきたい。								
		市民後見	成年後見人等としての	目標値 (単年)	人	-	-	-	9	11	12	36	41		市民後見人の人数が増加したことにより市								
KPI	113	人候補者 名簿登録	活動を希望し、市民後 見人候補者名簿に登録 した当該年度末の市民	実績値(単年)	人	-	7	7	10	12	30	36		① 順調	民後見人のフォローアップ体制の見直しや家	長寿社 会課	① 計画どお り						
		人数	の人数。	達成率	%	-	-	-	111.1%	109.1%	250.0%	100.0%											
		介護保険	市アンケート調査 (当該年度の3月31日	目標値 (単年)	%	-	-	-	83.7	85.3	86.8	88.4	90.0		介護人材不足が全国的に課題となる中、本 市でも介護人材不足が課題となっている。生 産年齢人口が減少していく中にあり、介護人		未評価						
KPI	114	川護保険 施設職員 の平均充 足度	現在)の市内の特養、 老健、介護医療院及び 地域密着型特養の職員	実績値(単年)	%	-	80.6	80.2	81.2	67.9	86.0	94.2		負順調	材不足解消は困難な課題となっている。	長寿社会課							
		<b>上</b> 反	の募集人数に対する採 用人数の割合。	達成率	%	-	-	-	97.0%	79.6%	99.1%	106.6			地・又接続等と17 内連携を行い、外国人人材の活用などにより介護人材の確保に向け取り組んでいく。								

# 【重点施策】多文化共生のまちづくりの推進

指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	評価	内部評価評価のコメント	担当課	外部 価
					'		/ / / /		0 1/2		- 12	- 1/2		計画	(課題・今後の方向性等)		委員
		国際交流		目標値(単年)		-	-	-	80	80	90	90	90   ス感染症の影響前の水準に戻りつつあることを踏まえ、改めて国際交流員派遣事業の周	地域や学校等での取組が新型コロナウイルス感染症の影響前の水準に戻りつつあることを踏まえ、改めて国際交流員派遣事業の周知		0	
KPI	115	員の国際	地域や学校等で実施する国際理解講座への当該年度の交流員の派遣回数。	実績値(単年)		-	83	24	41	65	73	45		4 遅延	を図る必要がある。 令和6年度は一部の国際交流員の配置が年 度途中となり派遣回数が減となったが、引き 続き、小・中学校をはじめ、企業や団体な	文化交流課	④ 目標を大 きくを下 回る
				達成率	%	-	-	-	51.3%	81.3%	81.1%	50.0%			ど、幅広く事業の周知を行い、受講者数の増加につなげることで、多文化共生のまちづくりの推進を図る。		

# 【重点施策】地域防災力の向上

指標		== /== 110.13	### a =Vag		単	平成	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和		内部評価	+0.1/-m	外部評価
指標区分	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価	評価コメント (課題・今後の方向性等)	担当課	(総合企画 委員)
		21.00	市内61地区自主防災会	日標値 地区 58 59 60 61 61 防災リーダー (単年)	防災リーダーの登録は、各地区への登録の 呼びかけにより全地区に設置することができ												
KPI	116	切火リー	のうち防災リーダーが 設置されている地区の	実績値 (単年)	地区	-	57	57	56	56	60	61		① 順調	「ることもに、防火ノーター豆啄自る対象とし	危機管理課	① 計画どお り
			当該年度末の数。	達成率	%	-	-	-	96.6%	94.9%	100.0%	100.0%			たフォローアップ研修を継続し、レベルアップを図る。		
		浸水が想定される		目標値 (単年)	ha	-	-	-	2,151	2,167	2,169	2,171	2,174		浸水被害発生区域の雨水排水施設整備は順調であり、指標実績値は目標を達成した。		
KPI	117	定される区域内の雨水排水施設整備	内水氾濫による浸水被   対抗水   大井水   投整備   責	2,161	2,164	2,165	2,167	2,173	① 順		今後は、雨水計画区域において対策を実施 すべき区域や目標とする整備水準、施設整備 の方針等の基本的な事項を定める雨水管理総		① 計画どお り				
		施設整備 面積		達成率	%	-	-	-	100.6%	99.9%	99.9%	100.1%			合計画を策定し、効率的な浸水対策を推進する。		